



PCT

特許 条約に基づいて公開された。提出願

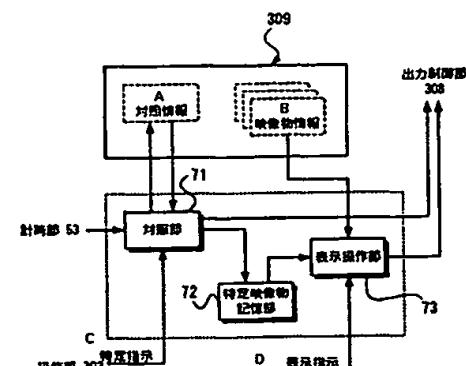
(51) 国際特許分類7 H04N 7/08, 7/173, 5/445	A1	(11) 国際公開番号 <b>WO00/28737</b>
		(43) 国際公開日 2000年5月18日(18.05.00)
(21) 国際出願番号 PCT/JP99/06177		
(22) 国際出願日 1999年11月5日(05.11.99)		
(30) 優先権データ 特願平10/314245 1998年11月5日(05.11.98) JP		
(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 株式会社 東京放送 (TOKYO BROADCASTING SYSTEM, INC.)[JP/JP] 〒107-8006 東京都港区赤坂5丁目3番6号 Tokyo, (JP)		(81) 指定国 AE, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), ARIPO特許 (GH, GM, KE, LS, MW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM)
(72) 発明者 ; および (75) 発明者／出願人 (米国についてのみ) 原田 聰(HARADA, Satoshi)[JP/JP] 〒107-8006 東京都港区赤坂5丁目3番6号 株式会社 東京放送内 Tokyo, (JP)		
(74) 代理人 稻葉良幸, 外(INABA, Yoshiyuki et al.) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 37森ビル803号室 TMI総合法律事務所 Tokyo, (JP)		添付公開書類 国際調査報告書 補正書

(54) Title: RECEIVING TERMINAL, METHOD FOR CONTROLLING THE SAME, AND RECORDED MEDIUM ON WHICH PROGRAM IS RECORDED

(54)発明の名称 受信端末装置およびその制御方法並びにプログラムを記録した記録媒体

(57) Abstract

A receiving terminal for presenting information on a commodity, which is shown on the screen in broadcasting a television program and specified by the user, after the program at any point of time. Video object information on video objects to be displayed on the screen is correlated with the display time information on the time when the video objects are to be displayed, and the set of video object information and the set of display time information are stored in the receiving terminal. When a video object is displayed based on a received stream and when the user issues a first command, command time information at that time is acquired, and the displayed video object is specified according to the command time information and stored display time information. When the user issues a second command, the video object information on the specified video object is displayed on the screen.



A ... REFERENCE INFORMATION

B ... VIDEO OBJECT INFORMATION

53 ... TIMER SECTION

71 ... REFERENCING SECTION

72 ... SPECIFIED VIDEO OBJECT STORAGE SECTION

73 ... DISPLAY OPERATING SECTION

C ... SPECIFYING COMMAND

303 ... OPERATING SECTION

D ... DISPLAY COMMAND

308 ... OUTPUT CONTROL SECTION

本発明は、番組放送中に画面に映し出された商品を特定しておき、番組放送終了後の任意の時点でその商品についての商品情報を提示する受信端末装置である。この受信端末装置は、画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、当該映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、受信したストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、そのときの指示時刻情報を取得し、当該指示時刻情報と予め記憶された表示時刻情報とに基づいて表示された映像物を特定し、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、当該特定された映像物についての映像物情報を画面に表示する。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

AE アラブ首長国連邦	DM ドミニカ	KZ カザフスタン	RU ロシア
AL アルバニア	EE エストニア	LC セントルシア	SD スーダン
AM アルメニア	ES スペイン	LI リヒテンシュタイン	SE スウェーデン
AT オーストリア	FI フィンランド	LK スリ・ランカ	SG シンガポール
AU オーストラリア	FR フランス	LR リベリア	SI スロヴェニア
AZ アゼルバイジャン	GA ガボン	LS レソト	SK スロ伐ケキア
BA ボスニア・ヘルツェゴビナ	GB 英国	LT リトアニア	SL シエラ・レオネ
BB バルバドス	GD グレナダ	LU ルクセンブルグ	SN セネガル
BE ベルギー	GE グルジア	LV ラトヴィア	SZ スワジ兰ド
BF ブルギナ・ファソ	GH ガーナ	MA モロッコ	TD チャード
BG ブルガリア	GM ガンビア	MC モナコ	TG トーゴー
BJ ベナン	GN ギニア	MD モルドヴァ	TJ タジキスタン
BR ブラジル	GW ギニア・ビサオ	MG マダガスカル	TZ タンザニア
BY ベラルーシ	GR ギリシャ	MK マケドニア田ユーロスラヴィア	TM トルクメニスタン
CA カナダ	HR クロアチア	共共和国	TR トルコ
CF 中央アフリカ	HU ハンガリー	ML マリ	TT トリニダッド・トバゴ
CG コンゴー	ID インドネシア	MN モンゴル	UA ウクライナ
CH スイス	IE アイルランド	MR モーリタニア	UG ウガンダ
CI コートジボアール	IL イスラエル	MW マラウイ	US 米国
CM カメルーン	IN インド	MX メキシコ	UZ ウズベキスタン
CN 中国	IS アイスランド	NE ニジエール	VN ヴィエトナム
CR コスタ・リカ	IT イタリア	NL オランダ	YU ユーロースラビア
CU キューバ	JP 日本	NO ノルウェー	ZA 南アフリカ共和国
CY キプロス	KE ケニア	NZ ニュー・ジーランド	ZW ジンバブエ
CZ チェコ	KG キルギスタン	PL ポーランド	
DE ドイツ	KP 北朝鮮	PT ポルトガル	
DK デンマーク	KR 韓国	RO ルーマニア	

## 明細書

受信端末装置およびその制御方法並びにプログラムを記録  
した記録媒体

5

## 技術分野

本発明は、デジタル放送サービスにおける受信端末装置の技術に関する。具体的には、デジタル放送サービスにおける映像音声放送とデータ放送とを視聴することができる受信端末装置の技術に関する。

## 背景技術

10 近年、情報の伝達を多様化する新しい放送形態として、地上波テレビ放送の隙間を利用した地上波データ放送が登場した。データ放送では、通常の映像音声情報（テレビ放送）と同様に、ユーザの端末にデータが配信され、このデータに基づくさまざまなサービスが提供される。データ放送を利用したサービスとしては、例えば、ショッピングサービスがある。

15 このショッピングサービスでは、データ放送画面に表示されるメニューの中から、ユーザは手元のリモコンを操作して、目的のショッピングサービスを選択する。ユーザは、選択したショッピングサービスの中から所望の商品を選択し、商品の発注を行うことができる。

また、通常のテレビ放送によるショッピング番組画面にデータ放送によるデータ放送画面を連動させた番組連動型ショッピングサービスが提案されている。この番組連動型ショッピングサービスでは、番組画面に関連する商品情報リストをデータ放送画面に表示させて、ユーザは見たい商品情報があれば、リモコン等を操作してこれを表示させ、発注を行うことができる。

25 上記従来の番組連動型ショッピングサービスにおいては、番組画面に連動するように関連する商品情報リストが表示されている間のみ、ユーザは商品情報を見て、また発注を行うこと可能である。従って、番組画面が進行して目的とする商品情報リストが表示されなくなったような場合には、もはや商品情報を見ることはできず不便であった。

一方、ショッピングを目的とした番組でなく、通常の映画やドラマ等の番組に

おいて、その番組に映し出される商品の商品情報を見ることができ、その結果、気に入った商品であればそのまま発注することができれば便利である。しかしながら、従来のデータ放送システムでは、番組画面中に物品情報リストを表示しておく必要があるため、番組視聴の妨げになるだけでなく、番組のスポンサーとの間の利害関係を調整しなければならず、実現が困難であった。

### 発明の開示

本発明は、番組放送中に画面に映し出された商品を特定しておき、番組放送終了後の任意の時点でその商品についての商品情報を提示することができる受信端末装置である。

具体的には、本発明は、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置である。

なお、ストリームとは、例えば、衛星放送等を介して伝送されるデジタルデータ列である。映像物とは、テレビの番組の中で映し出される人物、セット、衣装やセット等に描かれた情報そのものも含む。映像物情報とは、例えば、その映像物に関する詳細な情報である。所定の時刻管理情報とは、例えば、M P E G 2 技術であれば、S T C やN P T 等があげられる。

また、本発明は、伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、受信した前記伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、前記特

定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出し、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置である。

- 5 この場合において、前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送されている場合に、前記受信端末装置は、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出するようにしてもよい。

また、本発明は、上記受信端末装置の機能を含んだテレビジョン装置としても構成することができる。

さらに、上記物のカテゴリーに属する発明は、方法のカテゴリーに属する発明として把握することもできる。

なお、本発明は、以下のような構成要件をさらに備えることもできる。

すなわち、前記時刻管理情報は、前記ストリームに対する時間軸上の特定位置  
15 からの相対位置を示すようにしてもよい。

また、前記受信端末装置は、前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示するようにしてもよい。ここで、標章とはアイコン等のシンボルのみならず、テキスト文字であってもよい。

さらに、前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示するようにしてもよい。この場合、前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注するように構成してもよい。

また、前記受信端末装置は、前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれぞれを前記画面に一覧表示するようにしてもよい。この場合、一覧表示された映像物について、ユーザが選択することにより、当該選択された映像物についての映像物情報を表示するように構成する。

また、前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御データ（シリオデータ）に従って、前記記憶された映像物情報を削除するようにしてもよい。この場合、制御データは、例えばデータ放送ストリームとして伝送される。

さらに、上記発明は、コンピュータに所定の機能を実現させるプログラムとして構成することもできる。

さらにまた、本発明は、コンピュータが行う処理の内容を記録媒体に記録された所定のデータに基づいて特定することができる。すなわち、本発明は、データを記録した記録媒体であって、前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物データと前記映像物が表示されるべき表示時刻データと前記映像物についての映像物情報ファイルを示すポインタとが対応付けて構成され、前記映像物データは、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとに基づいて特定されるものであり、前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体であってもよい。

なお、前記記録媒体とは、例えば、ハードディスク（H D）、D V D - R A M、  
15 フレキシブルディスク（F D）やC D - R O M等のほかに、R A MやR O M等のメモリを含む。また、前記コンピュータとは、例えば、C P UやM P Uといつたいわゆる中央処理装置がプログラムを解釈することで所定の処理を行う、いわゆるマイクロコンピュータ等を含む。

上記発明によれば、番組放送中に画面に映し出された映像物を特定しておき、  
20 番組放送終了後の任意の時点でその映像物についての商品情報を提示することができる受信端末装置を提供することができるようになる。これにより、新しいテレビの視聴形態を提供することができるようになる。

#### 図面の簡単な説明

図1は、本発明に係る放送事業者側のシステム構成を示す図である

25 図2は、本発明に係る受信端末システムの構成例を説明するための図である。

図3は、本発明に係る受信端末装置の構成を示す機能ブロック図である。

図4は、ストリーム受信部の構成を示す機能ブロック図である。

図5は、時刻情報管理部の構成を示すブロック図である。

図6は、データ放送データ記憶部に記憶された対照情報の一例を示す図である。

図 7 は、データ放送制御部の構成を示すブロック図である。

図 8 は、映像音声データに対する受信端末装置の動作処理を説明するための図である。

図 9 は、データ放送用データに対する受信端末装置の動作処理を説明するため  
5 の図である。

図 10 は、ユーザの操作に対する受信端末装置の動作処理を説明するための図  
である。

図 11 は、ユーザの操作に対する受信端末装置の動作処理を説明するための図  
である。

10 図 12 は、ユーザの操作に対する受信端末装置の動作処理を説明するための図  
である。

図 13 は、第 1 の実施形態に係る受信端末装置の使用例を説明するための図で  
ある。

図 14 は、ユーザの操作を説明するための図である。

15 図 15 は、第 1 の実施形態に係るモニタ画面の表示の一例を示す図である。

図 16 は、第 1 の実施形態に係るモニタ画面の表示の一例を示す図である。

図 17 は、第 2 の実施形態に係る受信端末装置の動作処理を説明するための図  
である。

図 18 は、第 3 の実施形態に係る受信端末装置を用いた操作例を説明するため  
20 の図である。

#### 発明を実施するための最良の形態

次に、本発明の実施の形態について、図面を参照しつつ説明する。

本発明の実施形態では、主としてデジタル放送サービスを前提としている。す  
なわち、デジタル放送サービスでは、テレビ放送は、ビデオ信号やオーディオ信  
号が符号化されたデジタルデータのビット列（ストリーム）が伝送媒体を介して  
25 ユーザ（視聴者）に配信され、これを受信した受信端末装置によって復号化され、  
映像や音声として出力される。また、データ放送は、各種表示データやシナリオ  
データがストリームとして配信され、受信端末装置によってこれらのデータが処  
理される。このようなデジタル放送サービスを実現するための技術としてMPE

G 2 (Moving Picture Coding Experts Group 2 / Moving Picture Experts Group 2) 、 D S M - C C (Digital Storage Media Command and Control) や M H E G (Multimedia and Hypermedia Information Coding Experts Group) 、 B M L (Broadcast Markup Language) 、 B - X M L (Broadcast) 等が知られている。そこで、本実施形態では、これらの技術を例に説明する。

以下、本発明を適宜機能的に表現した機能実現手段により構成される機能プロック図を用いて説明する。なお、これらの機能実現手段は、機能的にこれと等価なハードウェアロジック回路、ソフトウェアプログラムとして実現することができる。

#### 10 [第 1 の実施形態]

図 1 は、本発明に係る放送事業者側のシステム構成を示す図である。同図において、映像音声データ記憶部 1 1 は、通常のテレビジョン放送による番組のためのビデオデータおよびオーディオデータを記憶する。本明細書では、ビデオデータおよびオーディオデータを 1 つの映像音声データとして扱うこととする。データ放送データ記憶部 1 2 は、データ放送用のデータ（データ放送データ）を記憶する。データ放送データは、テキストデータ、静止画データ、オーディオデータ、受信端末装置を制御するためのプログラム（シナリオデータ）、画面を構成する表示オブジェクトデータ等により構成される。シナリオデータは、例えば、M H E G 等によって表示形態や動作形態が記述されたものである。本実施形態では、後述する対照情報および映像物に関する情報（映像物情報）がデータ放送データとしてユーザに配信される。

なお、通常のテレビジョン放送とは、映像、音声で構成される放送をいう。また、データ放送とは、上記テレビジョン放送以外の放送をいい、主にテキスト、静止画、音声等により構成される。通常のテレビジョン放送による番組をメインの番組と呼び、このメインの番組に関連するデータ放送による番組を関連データ放送番組と呼ぶことにする。

運行制御部 1 3 は、予め設定された放送運行スケジュールに従って、放送を運行するために、M P E G エンコーダ 1 4 および D S M - C C (Digital Storage Media-Command and Control) エンコーダ 1 5 を制御する。また、運行制御部 1 3

は、放送運行スケジュールを時刻参照情報生成部 16 に送出し、ノーマル・プレイ・タイム参照情報生成部（以下「N P T - R 生成部」という。）16 は、送出される放送運行スケジュールに基づいてノーマル・プレイ・タイム参照情報（N P T - R ; Normal Play Time-Reference）を生成し、D S M - C C エンコーダ 15 に  
5 これを送出する。

M P E G エンコーダ 14 は、運行制御部 13 の制御の下、映像音声データ記憶部 11 から映像音声データを読み出してこれを符号化し、M P E G 多重化部 17 に送出する。

D S M - C C エンコーダ 15 は、運行制御部 13 の制御の下、データ放送データ記憶部 12 からデータ放送データを読み出して、N P T - R 生成部 16 から送出されるノーマル・プレイ・タイム参照情報 N P T - R とともに符号化して M P E G 多重化部 17 に送出する。

M P E G 多重化部 17 は、符号化された映像音声データ（映像音声ストリーム）とデータ放送データ（データ放送ストリーム）を多重化して 1 つの伝送ストリームを生成する。M P E G 多重化部 17 は、多重化する際に、時刻基準参照情報 P C R (Program Clock Reference) や記述子を必要に応じて重畠する。M P E G 多重化部 17 は、多重化した伝送ストリームをデジタル変調部 15 に送出する。

デジタル変調部 18 は、多重化されたストリームを所定の変調方式でデジタル変調し、送信部 19 にこれを送出する。所定の変調方式としては、例えば、8 P S K 方式や O F D M 方式があげられる。送信部 19 は、デジタル変調されたストリームを放送衛星に向けて伝送する。

なお、本実施形態において、衛星放送を例に説明したが、これにこだわるものではなく、地上波放送、通信放送、有線放送等であってもよい。

図 2 は、本実施形態に係る受信端末システムの構成例を示す図である。受信端末システムは、図 1 に示した送信部 19 より放送衛星を介して伝送される電波（伝送ストリーム）を受信するアンテナ 21 と、その受信したストリームを選局し、復号する受信端末装置 22 と、復号された映像音声データに基づいて映像や音声を出力する出力装置 23 と、受信端末装置 22 または出力装置 23 に対してユーザーが操作を行うリモートコントローラ 24 と、電話回線を介して通信を行うため

のモデム 25 から構成される。

同図における受信端末システムは、受信端末装置 22 や出力装置 23 、モデム 25 とを別々に構成したが、適宜、一体型の受信端末装置としても構成することができる。リモートコントローラ 24 は、例えば、電源 ON/OFF ボタン、チャンネル選局ボタン等が設けられ、ユーザが押下したボタンに対応する赤外線信号を受信端末装置 22 の操作受信部が受信する。また、リモートコントローラ 24 の代わりとして、機器のフロント部等に操作パネルを構成するようにしてもよい。

図 3 は、本実施形態に係る受信端末装置の構成を示す機能ブロック図である。

同図において、ストリーム受信部 301 は、アンテナ 21 から供給されるストリームの中から、所望の放送チャンネルに対応するストリームを選択、復調して DEMUX (Demultiplexer) 304 に送出する。所望の放送チャンネルに対応するストリームは、操作情報受信部 302 を介して操作部 303 から指示されるユーザのチャンネル選局に従って選択される。

DEMUX 304 は、選択されたストリームの中から時刻基準参照情報 PCR 、映像音声ストリーム、ノーマル・プレイ・タイム参照情報 NPT-R およびデータ放送ストリームを分離、抽出する。DEMUX 304 は、時刻基準参照情報 PCR を時刻情報管理部 305 に送出するとともに、映像音声ストリームおよびデータ放送ストリームをオーディオ・ビデオデコーダ（以下「VA デコーダ」という。） 306 またはデータ放送デコーダ 307 にそれぞれ送出する。

時刻情報管理部 305 は、生成される基準時刻情報 STC を必要に応じて時刻基準参照情報 PCR によって校正するとともに、再生される映像音声ストリームの時間情報を管理する。

MPEG-VA デコーダ 306 は、抽出された映像音声ストリームを、時間情報管理部 305 から送出される基準時刻情報 STC に従って復号し、出力制御部 308 に送出する。

データ放送デコーダ 307 は、送出されたデータ放送ストリームの中からノーマル・プレイ・タイム参照情報 NPT-R を抽出し、これを時間情報管理部 305 に送出する。また、データ放送デコーダ 307 は、送出されたデータ放送スト

リームをデータ放送データ記憶部309に送出する。データ放送データ記憶部309は、データ放送デコーダ307から送出されるデータ放送データを一時的に記憶する。

出力制御部308は、送出される映像音声データに基づいてモニタ310およびスピーカ311を制御する。出力制御部308は、また、データ放送制御部312から送出されるデータ放送データに基づいてモニタ310およびスピーカ311を制御する。

データ放送データ記憶部309は、データ放送ストリームとして伝送される対照情報および映像物情報並びに受信端末装置を制御するためのMHEGデータ(シナリオデータ)、アイコン等の表示オブジェクトデータ等を記憶する。対照情報は、メインの番組の放送によりモニタ310の画面に表示される映像物とその映像物が表示されるべき時刻に関する情報(表示時刻情報)とが対応づけられたデータであり、さらにその映像物についての映像物情報ファイルへのポインタを含む。本実施形態では、対照情報はメインの番組の放送開始に先立って伝送される。また、映像物情報は、メインの番組の放送に並行してカルーセル方式で伝送されるものとする。

データ放送制御部312は、データ放送データ記憶部309から必要なデータ放送データを読み出して、これをモニタ310やスピーカ311によって出力すべく出力制御部308に送出する。データ放送制御部312は、放送事業者側で設定されデータ放送ストリームとして伝送されたシナリオデータやユーザの操作による操作部303からの操作指示に従って制御される。本実施形態では、データ放送制御部312は、操作部303からの映像物特定指示によりモニタ310の画面に表示されている映像物を特定し、また、操作部303からの映像物表示指示により特定された映像物についての映像物情報をデータ放送画面として出力すべく(音声出力を含む。以下、同じ。)、出力制御部308に送出する。

予約管理部313は、ユーザが操作部303を操作することによって再生予約をしたメインの番組の放送開始時間とその番組に関連するデータ放送(以下「関連データ放送」という。)の放送開始時間とを予約情報として管理する。予約管理部315は、予約したメインの番組に対する関連データ放送の開始時刻になる

とそのデータ放送ストリームを受信するように、ストリーム受信部 301 を制御する。

モデム部 314 は、電話回線等の通信回線に接続され、サービス事業者等が設置したサーバとデータ通信を行う。例えば、モニタ 310 に表示されたデータ放送画面に対して、ユーザが所定の必要事項を入力し、発注指示を行った場合に、モデム 314 は、その発注情報をサーバに送出する。

次に、受信端末装置の各部の詳細を説明する。図 4 は、ストリーム受信部 301 の構成を示す図である。同図において、ストリーム受信部 301 は、チューナ 41、復調回路 42 およびエラー訂正回路 43 から構成される。チューナ 41 は、アンテナ 21 から供給されるストリームの中から、ユーザが選局したチャンネルに対応するストリームを選択し、復調回路 42 に送出する。復調回路 42 は、送出されたストリームを所定の方式で復調し、エラー訂正回路 43 に送出する。エラー訂正回路 43 は、復調されたストリームに対してエラーがあるか否かをチェックし、エラーを検出した場合には、エラー訂正等を行う。

図 5 は、時刻情報管理部 305 の構成を示すブロック図である。時刻情報管理部 305 は、基準時刻情報管理部 51 と、再生時刻情報管理部 52 と、計時部 53 とから構成される。

基準時刻情報管理部 51 は、DEMUX 304 から送出される時刻基準参照情報 PCR に基づいて基準時刻情報 STC を校正する。校正された基準時刻情報 STC は、再生される映像音声ストリームの時間情報を管理する。

再生時刻情報管理部 52 は、データ放送ストリームで伝送されるノーマル・プレイ・タイム参照情報 NPT-R を保持する。ノーマル・プレイ・タイム参照情報 NPT-R は、例えば、メインの番組の放送開始位置の基準時刻情報 STC や任意位置を示すものである。

計時部 53 は、メインの番組の放送時間を計時する。すなわち、計時部 53 は、基準時刻情報管理部 51 から送出される現在の基準時刻情報 STC と再生時刻情報管理部 52 に保持されたノーマル・プレイ・タイム参照情報 NPT-R に基づいて、放送（再生）されている映像音声ストリームの時間軸上の位置（ノーマル・プレイ・タイム NPT）を算出する。

図 6 は、データ放送データ記憶部 309 に記憶された対照情報の一例を示す図である。同図に示すように、対照情報は、「NPT（表示時刻情報）」、「映像物名」および「映像物情報へのポインタ」から構成される。「NPT」は、「映像物名」で示される映像物がメインの番組中で表示される時間を番組の放送開始からの経過時間で示している。例えば、ダイニングテーブルであれば、放送開始直後の「00：00：00：00」から「00：00：10：54」までと、「00：00：13：25」から「00：00：19：11」までの間に表示されることを示し、カーテンであれば、「00：00：19：11」から「00：00：32：19」まで表示されることを示している。「映像物情報へのポインタ」は、映像物情報を格納しているファイル名を示している。映像物情報は、その映像物に関する詳細データである。例えば、ダイニングテーブルであれば、サイズ、重量、付属品や製造会社名、外観図（写真）等、ユーザがその映像物を購入するか否かを判断する上で一般的に必要な情報がテキストデータおよびイメージデータで構成されている。

図 7 は、データ放送制御部 312 の構成を示す機能ブロック図である。同図において、データ放送制御部 312 は、対照部 71、特定映像物記憶部 72 および表示操作部 73 から構成される。

対照部 71 は、操作部 303 から映像物特定指示が送出された場合に、計時部 53 を参照して現在のノーマル・プレイ・タイム NPT を指示時刻情報として取得し、この指示時刻情報に基づいてデータ放送データ記憶部 309 に記憶された対照情報を検索し、特定指示が送出された時点でモニタ 310 に表示されている映像物を特定する。対照部 71 は、対照情報の NPT（表示時刻情報）と指示時刻情報とを比較し、指示時刻情報で示される表示時刻情報に対応づけられた映像物とその映像物についての映像物情報ファイルを読み出して、特定映像物記憶部 72 に送出する。対照部 71 は、映像物を特定した場合、特定した映像物があることを示すシンボルをモニタ 310 の画面に表示すべく、その表示データを出力制御部 308 に送出する。

例えば、ユーザの操作によって操作部 303 から映像物の特定指示が与えられ、対照部 71 は、計時部 53 を参照した結果、ノーマル・プレイ・タイム NPT の

値として「00：00：07：43」を取得したとする。対照部71は、対照情報の「表示時刻情報」をチェックし、2番目の「00：00：05：08」に含まれるダイニングテーブルとそのファイル名"DiningTable"、イスと"Chair"およびカップと"Cup"を読み出して、特定映像物記憶部72に記憶する。そして、対照部  
5 71は、特定した映像物があることをユーザに通知するため、読み出した映像物分のシンボル（表示データ）を出力制御部308に送出する。

表示操作部72は、操作部303から特定した映像物の表示指示が送出された場合に、特定映像物記憶部72に保持されている映像物とそのファイルに示される映像物情報を読み出して、出力制御部308に送出する。出力制御部308に  
10 送出された映像物情報は、モニタ310の画面に表示される。

次に、以上のように構成された本実施形態に係る受信端末装置の動作処理を説明する。

図8は映像音声データに対する受信端末装置の動作処理を説明するための図である。同図に示すように、受信端末装置は、まず、ストリームを受信すると、ユーザが選局したチャンネルのストリームを選択して、復調等を行う(STEP 801)。受信端末装置は、復調等されたストリームから映像音声ストリームを抽出する(STEP 802)。次に、受信端末装置は、基準時刻情報STCに従つて映像音声ストリームを復号する(STEP 803)。受信端末装置は、復号した映像音声ストリームに基づく映像音声をモニタ310およびスピーカ311から出力させる(STEP 804)。  
15 20

図9は、データ放送用データに対する受信端末装置の動作処理を説明するための図である。同図に示すように、受信端末装置は、ストリームを受信すると(STEP 901)、データ放送ストリームを分離、抽出する(STEP 902)。受信端末装置は、抽出したデータ放送ストリームをデコードして、その中にノーマル・ブレイ・タイム参照情報NPT-Rが含まれている場合には、それを抽出して再生時刻情報管理部52に記憶する(STEP 903, 904)。一方、NPT-R以外のデータ放送データは、データ放送データ記憶部309に記憶する。  
25

図10～図12は、ユーザの操作に対する受信端末装置の動作処理を説明するための図である。具体的には、図10は表示されている映像物の特定指示に対す

る受信端末装置の動作処理、図11は特定された映像物の表示指示に対する受信端末装置の動作処理、図12は注文に関する指示に対する受信端末装置の動作処理を説明するための図である。

受信端末装置は、メインの番組の放送中に、操作部303から特定指示を受け付けると、図10に示すように、計時部53によって示される再生時刻情報（現在のNTP）を参照し、これを指示時刻情報として取得する(STEP1001)。次に、取得した指示時刻情報に基づいてデータ放送データ記憶部309に記憶されている対照情報を検索し、映像物を特定する。映像物の特定は、対照部71によって対照情報に示される表示時刻情報と指示時刻情報を比較することにより行われる(STEP1002)。受信端末装置は、対照部71によって映像物を特定した場合には、その特定した映像物を特定物記憶部72に一時的に記憶し(STEP1004、1005)、特定したことをユーザに通知するため、所定のシンボルをモニタ310に表示すべく、表示データを出力制御部308に送出する。一方、特定できなかった場合には、その旨をユーザに通知するため、例えば、ビープ音等の出力制御を行う(STEP1006)。

受信端末装置は、メインの番組の放送中またはメインの番組の放送終了後に、操作部303から表示指示を受け付けると、図11に示すように、特定映像物記憶部72に記憶された映像物の映像物情報を順に読み出す(STEP1101)。そして、受信端末装置は、読み出した映像物情報を必要な表示オブジェクトによってデータ放送画面を構成し、出力制御部308に送出する(STEP1102)。これにより、モニタ310にデータ放送画面が表示されることとなる。

受信端末装置は、操作部303から注文に関する指示を受け付けると、データ放送制御部312によって注文画面を構成する表示オブジェクトを読み出して、同様に、モニタ310に表示し(STEP1201)、受信端末装置は、操作部303から注文に必要な項目の入力を受け付ける(STEP1202)。そして、操作部303から発注指示を受け付けると、通信回線を介して入力された項目を含めた発注情報をサーバに送信する(STEP1202)。

次に、本実施形態に係る受信端末装置に対する操作およびその動作処理例について説明する。

図13は、本実施形態に係る受信端末装置の使用例を説明するための図である。同図に示すように、ユーザは電子番組ガイド等の番組欄を参照し、ユーザ操作によってメインの番組の予約が与えられる(STEP1301)。この番組の予約により、関連データ放送がある場合には、メインの番組の放送開始時刻と関連データ放送番組の放送開始時刻とが予約情報として管理される。受信端末装置は、ユーザが予約した番組の関連データ放送の放送開始時間になると、関連データ放送ストリームの受信およびその蓄積を開始する(STEP1302、1303)。

次に、受信端末装置は、メインの番組の放送開始時間になると、映像音声ストリームの受信して、メインの番組を再生(放送)する(STEP1304、1305)。メインの番組の放送中または放送終了後に、ユーザは必要であれば図14に示すような所定の操作を行う(STEP1206、1208)。例えば、図15に示されるように、ユーザはテレビ放送画面領域Tを視聴しながら、画面領域Tに映し出される映像についてセット、衣装、小道具等の興味のある映像物が表示された場合に、その映像物の特定指示を受信端末装置に与えるため、リモートコントローラの所定の操作ボタンまたは画面に表示されたボタンアイコンB1を押下する。受信端末装置は、ユーザの操作による映像物の特定指示を受け取ると、そのときの指示時刻情報を取得して、その指示時刻情報に基づき対照情報の中から映像物を特定する。このとき、映像物が特定されたことをユーザに通知するため、受信端末装置は、画面に特定されたことを示すシンボルFを表示する。

また、ユーザが、所望のタイミングで表示指示を与えるため、リモートコントローラの所定の操作ボタンまたは画面に表示されたボタンアイコンB2を押下すると、受信端末装置は、データ放送画面領域Dにその特定された映像物についての映像物情報を表示する。このとき、複数の映像物が特定されている場合には、それぞれの映像物を一覧に表示し、その中からユーザに選択させるようにしてもよい。

また、図16は、モニタ310に表示された画面の他の例を示す図である。同図に示すように、この画面の例では、特定されたことを示すシンボルとして、特定された映像物名をテレビ放送画面領域Tにオーバーラップして表示している。また、映像物情報を表示する場合には、同様に、メインの番組にオーバーラップ

して表示するようにしてもよい。

以上のように、本実施形態によれば、例えば、テレビショッピング番組の放送中にユーザにとって興味のある商品等（映像物）が映し出された場合に、そのユーザはリモートコントローラを操作してその商品等を特定しておくことができる  
5 ので、その商品等についての詳細情報（映像物情報）を、その番組の放送時間内だけでなく都合のよい時間に確認することができるようになる。すなわち、ユーザは、テレビ画面に興味のある商品等が映し出された場合には、あたかもその画面に「しおり」を差し込む感覚で手元のリモートコントローラのボタンを押下すれば、その画面に映し出されている商品等にマークをつけたことになり、放送終  
10 了後等のユーザにとって都合のよい時間にそのマークをつけた商品等についての詳細情報を画面に呼び出すことができるようになる。従って、商品等についての詳細情報を確認している間に、放送されている番組が進行してしまい、見逃してしまいうという不都合を回避することができるようになる。また、メインの番組の画面内に映像物情報が表示されないようにすることができるため、番組視聴の妨  
15 げにならず、スポンサーとの間の利害調整も容易になる。

また、本実施形態によれば、放送する番組の内容をテレビショッピングというジャンルに限定する必要がなく、ドラマや映画等の映像を用いてショッピングすることができるようになる。これにより、放送事業者は、メインの番組と関連データ放送とを組み合わせた新しいテレビショッピングサービスを提供することができるようになる。  
20

さらに、登場人物等のプロフィールを映像物情報としておけば、例えば、ドラマや映画等に登場した人物等のプロフィールを、番組放送終了後にチェックすることもでき、新しいテレビの楽しみ方を提供することができるようになる。

なお、本実施形態において、ユーザの操作による指示時刻情報を取得するため  
25 に、ノーマル・プレイ・タイムNPTを用いることとしたが、特にこれにこだわるものではない。

例えば、映像音声ストリームまたはデータ放送ストリームによって伝送されるサービス情報S I (Service Information) のT D T (Time and Date Table) によつて示される現在日時情報を利用してもよい。また、基準時刻情報S T Cのみを用

いるようにしてもよい。さらに、番組の放送開始時刻からの相対時刻情報を用いるのではなく、絶対時刻情報を用いるようにしてもよい。例えば、G P S (Global Positioning System) によって受信する信号を用いるようにしてもよい。

また、実際のテレビ放送においては、メインの番組の放送時刻の変更が生じる場合も想定される。このような場合には、上述のノーマル・プレイ・タイムN P T を用いる以外に、時刻基準参照情報P C R (またはS C R) に補正情報を与え、基準時刻情報S T C を補正するようにしてもよい。一方、変更後の内容の対照情報を作成して新たに伝送するようにしてもよい。

#### [第2の実施形態]

図17は、本実施形態に係る受信端末装置の動作処理を説明するための図である。本実施形態は、ユーザの映像物特定指示があった後に、カルーセル方式で伝送されてくる映像物情報の中から特定した映像物についての映像物情報を抽出し、記憶することを特徴とする。これにより、必要な映像物情報のみを記憶すれば足り、記憶領域の節約することができる。なお、対照情報は、上記実施形態と同様に、メインの番組の放送に先立って伝送され、蓄積されているものとする。

同図において、受信端末装置は、データ放送ストリームを受信し(STEP 1701)、それがノーマル・プレイ・タイム参照情報N P T - R である場合には、再生時刻情報管理部52に記憶する(STEP 1702、1703)。受信端末装置は、メインの番組の放送中に、操作部303からの特定指示を受け付けた場合には、再生時刻情報(N P )を参照し、指示時刻情報を取得する(STEP 1704、STEP 1705)。受信端末装置は、取得した指示時刻情報に基づいて対照情報を検索し、映像物を特定し(STEP 1706)、カルーセル方式で伝送されてくる映像物情報の中から特定した映像物についての映像物情報を受信する(STEP 1707)。

受信端末装置は、特定した映像物についての映像物情報を受信すると、その映像物情報を記憶し(STEP 1708)、受信したことをユーザに通知するためのシンボルをモニタ310の画面に表示する(STEP 1709)。

以上のように、本実施形態によれば、上記第1の実施形態と同様の効果を奏すことができるとともに、特定した映像物についての映像物情報を、特定後に力

ルーセル方式で伝送されるストリームの中から抽出するようにしているので、必要な映像物情報のみを記憶すれば足り、受信端末装置のメモリを節約することができるようになる。

#### [第3の実施形態]

5 本実施形態に係る受信端末装置は、映像物の特定指示の際に、画面上の位置情報に入力し、指示時刻情報とともに入力された位置情報を用いて映像物を特定することを特徴とする。従って、本実施形態に係る対照情報は、映像物が表示される時刻を示す表示時刻情報とその映像物が画面上のどの位置に表示されるかを示す位置情報とを含んで構成される。

10 図17は、本実施形態に係る受信端末装置を用いた操作例を説明するための図である。同図(a)に示すように、ユーザは、モニタ310の画面に表示されるポインティングカーソルを、同図(b)に示すリモートコントローラ24の上下左右カーソルボタンを用いて操作する。そして、ユーザは、画面に映し出されている映像物をポインティングカーソルで指示したまま、特定指示のためのボタン15 B1を押下する。受信端末装置は、ボタンB1が押下されたときの指示時刻情報を取得するとともに、ポインティングカーソルが示す位置情報を取得して、これらの情報に基づいて対照情報を検索し、映像物を特定する。

以上のように、本実施形態によれば、ユーザからの特定指示を受け付けて、対照情報から映像物を特定する際に、複数の映像物が候補として特定されるような場合であっても、さらに位置情報で絞り込むことができるため、ユーザにとって不要な映像物を特定する必要がなくなる。

#### [第4の実施形態]

本実施形態は、データ放送データ記憶部309に記憶された映像物情報のうち、特定指示によって特定がされず不要となった映像物情報をデータ放送データ記憶部309から削除することを特徴とする。不要な映像物情報であるか否かは、映像物情報ファイルの有効期限を示すデータ(以下「有効期限データ」という。)として記述され、データ放送ストリームとして伝送される。

すなわち、放送事業者側のシステムは、メインの番組の放送に先立ってまたはメインの番組の放送中に映像物情報とともに有効期限データをデータ放送ストリ

ームとして伝送する。受信端末装置は、データ放送ストリームで伝送される不要ファイルチェックのための制御データを受信した場合には、データ放送制御部 3-12 は、データ放送データ記憶部 309 に記憶されている有効期限データを参照し、有効期限を経過している映像物情報ファイルを削除する。

- 5 なお、図 6 に示した対照情報に、上記有効期限データを含めるように構成してもよい。

#### [その他の実施形態]

上記実施形態においては、対照情報や映像物情報をデータ放送ストリームで受信端末に伝送することとしたが、特にこれに限定するものではない。例えば、これら対照情報や映像物情報を記録した CD-ROM や DVD-ROM 等の記録媒体をユーザに配布し、受信端末装置がこれらの記録媒体から読み込むように構成してもよい。また、インターネットを介してこれらの情報を入手するようにしてもよい。さらに、受信端末装置で特定した指示時刻情報を記憶しておき、サービス提供事業者のサーバに接続した際に、その指示時刻情報に基づいてサーバに記憶された対照情報から映像物を特定して、その映像物情報をサーバから入手するようにしてもよい。

また、上記実施形態に係る受信端末装置は、電話回線やインターネットを利用してサービス提供事業者のサーバに接続することとしたが、特にこれに限定されるものではない。例えば、双方向ケーブルテレビの上り回線を利用することにより、ケーブルテレビ局のコンピュータを介してサービス提供事業者のサーバに接続するようにしてもよい。

さらに、上記実施形態においては、放送事業者からリアルタイムで伝送される映像音声ストリームを再生することを前提としたが、VTR 等の記録装置にメインの番組の内容を録画しておき、録画内容を再生しながら同様に映像物の特定指示をするようにしてもよい。この場合、映像物情報等は、映像音声ストリームとともに記録しておいてもよいし、受信端末装置に蓄積しておいてもよい。

また、上記実施形態において、対照情報をメインの番組の放送開始に先立って伝送されるものとしたが、特にこれに限定されるものではなく、メインの番組の放送と並行するように、対照情報を伝送したり、また、繰り返し伝送するよう

してもよい。

なお、本明細書において、手段とは、単に物理的手段を意味するものではなく、その手段が有する機能をソフトウェアによって実現する場合も含む。また、1つの手段が有する機能が2つ以上の物理的手段により実現されても、2つ以上の手段の機能が1つの物理的手段により実現されても良い。  
5

## 請求の範囲

1. ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第5の指示を受け付けた場合に、所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、前記取得された指示時刻情報を前記記憶された表示時刻情報に基づいて、前記表示された映像物を特定し、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置。
2. 前記時刻管理情報は、前記ストリームに対する時間軸上の特定位置からの相対位置を示すことを特徴とする請求項1記載の受信端末装置。
3. 前記受信端末装置は、前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示することを特徴とする請求項1または2記載の受信端末装置。
4. 前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の受信端末装置。
5. 前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注することを特徴とする請求項4記載の受信端末装置。
6. 前記受信端末装置は、前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれぞれを前記画面に一覧表示することを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の受信端末装置。
7. 前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御データに従って、前記記憶された映像物情報を削除することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の受信端末装置。
8. 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶

しておき、

受信した前記伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指  
5 示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報に基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出し、

10 ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置。

9. 前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し传送されている場合に、

前記受信端末装置は、

15 前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し传送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする請求項8記載の受信端末装置。

10. 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物  
20 情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指  
25 示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段と、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する表示制御手段とを備えたことを

特徴とする受信端末装置。

11. 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる第1の個別ストリームを復号してビデオ信号を生成する生成手段と、

5 前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる時刻管理情報に従って、前記生成手段により生成された前記ビデオ信号に基づく映像を画面に表示する第1の表示制御手段と、

前記画面に表示されるべき映像中の映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

10 ユーザの操作による第1の指示を受け付ける第1の操作受付手段と、

前記時刻管理情報に基づいて前記第1の操作受付手段が前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とに基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段と、

15 ユーザによる第2の指示を受け付ける第2の操作受付手段と、

前記第2の操作受付手段により受け付けられた第2の指示に従って、前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とするテレビジョン装置。

12. ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情

20 報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報と、前記映像物が表示されるべき画面上の位置情報とを対応付けて記憶しておき、

受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、

ユーザによる位置指定操作に基づいて位置情報を取得するとともに、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報と前記位置情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置。

13. ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報を前記記憶された表示時刻情報に基づいて、前記表示された映像物を特定し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

14. 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した前記伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報を前記記憶された表示時刻情報に基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

15. 受信端末装置に所定の機能を実現させるプログラムを記録した記録媒体であって、前記プログラムは、

25 伝送ストリームを受信させる手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶させる手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリ

ームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得させる手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とに基づいて前記表示された映像物を特定させる手段と、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示させる手段とを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

16. データを記録した記録媒体であって、

10 前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物データと前記映像物が表示されるべき表示時刻データと前記映像物についての映像物情報ファイルを示すポインタとが対応付けて構成され、

前記映像物データは、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとに基づいて特定されるものであり、

前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体。

## 補正書の請求の範囲

[2000年4月14日(14.04.00)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲1-16は新しい請求の範囲1-25に置き換えられた。(6頁)]

1. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、
- 5 受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報に基づいて、前記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。
- 10 2. (追加) 前記受信端末装置は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項1記載の受信端末装置。
3. (補正後) 前記時刻管理情報は、前記伝送ストリームに対する時間軸上の特定位置からの相対位置を示すことを特徴とする請求項1または2記載の受信端末装置。
- 15 4. (補正後) 前記受信端末装置は、  
前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の受信端末装置。
- 20 5. (補正後) 前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の受信端末装置。
6. (補正後) 前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注することを特徴とする請求項5記載の受信端末装置。
- 25 7. (補正後) 前記受信端末装置は、  
前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれぞれを前記画面に一覧表示することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の受信端末装置。
8. (補正後) 前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御デ

ータに従って、前記記憶された映像物情報を削除することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の受信端末装置。

9. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報とを対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第 1 の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第 1 の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

- 10 前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置。

- 15 10. (追加) 前記受信端末装置は、

前記抽出した映像物情報を記憶しておき、

ユーザによる第 2 の指示を受け付けた場合に、前記記憶された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項 9 記載の受信端末装置。

11. (補正後) 前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送されている場合に、

前記受信端末装置は、

前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする請求項 9 または 10 記載の受信端末装置。

- 25 12. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報とを対応付けて記憶する記憶手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第 1 の個別ストリ

ームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とにに基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とする受信端末装置。

13. (追加) 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項13記載の受信端末装置。

14. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる第1の個別ストリームを復号してビデオ信号を生成する生成手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる時刻管理情報に従って、前記生成手段により生成された前記ビデオ信号に基づく映像を画面に表示する第1の表示制御手段と、

前記画面に表示されるべき映像中の映像物についての映像物情報を前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

ユーザの操作による第1の指示を受け付ける第1の操作受付手段と、

前記時刻管理情報に基づいて前記第1の操作受付手段が前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とにに基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とするテレビジョン装置。

15. (追加) 前記テレビジョン装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付ける第2の操作受付手段と、

前記第2の操作受付手段により受け付けられた第2の指示に従って、前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項14記載のテレビジョン装置。

16. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報と、前記映像物が表示されるべき画面上の位置情報を対応付けて記憶しておき、  
受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、  
5 ユーザによる位置指定操作に基づいて位置情報を取得するとともに、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、  
前記取得された指示時刻情報と前記位置情報と前記記憶された表示時刻情報と  
10 に基づいて、前記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。  
17. (追加) 前記受信端末装置は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項16記載の受信端末装置。  
15 18. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、  
受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時  
20 刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、  
前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置の制御方法。  
19. (追加) 前記受信端末装置の制御方法は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物について  
25 の映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項18記載の受信端末装置の制御方法。  
20. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

- 5 前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

- 10 21. (追加) 前記受信端末装置の制御方法は、

前記抽出した映像物情報を記憶し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項20記載の受信端末装置の制御方法。

22. (補正後) 受信端末装置に所定の機能を実現させるプログラムを記録し

- 15 た記録媒体であって、前記プログラムは、

伝送ストリームを受信させる手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報をと前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶させる手段と、

- 20 受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得させる手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に基づいて前記表示された映像物を特定させる手段とを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

23. (追加) 前記プログラムは、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示させる手段とをさらに備えたことを特徴とする請求

項22記載のプログラムを記録した記録媒体。

24. (補正後) データを記録した記録媒体であって、

前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物データと前記映像物が表示されるべき表示時刻データと前記映像物についての映像物情報ファイルを示すポインタとが対応付けて構成され、

前記映像物データは、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとに基づいて特定されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体。

10 25. (追加) 前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とする請求項24記載のデータを記録した記録媒体。

図 1

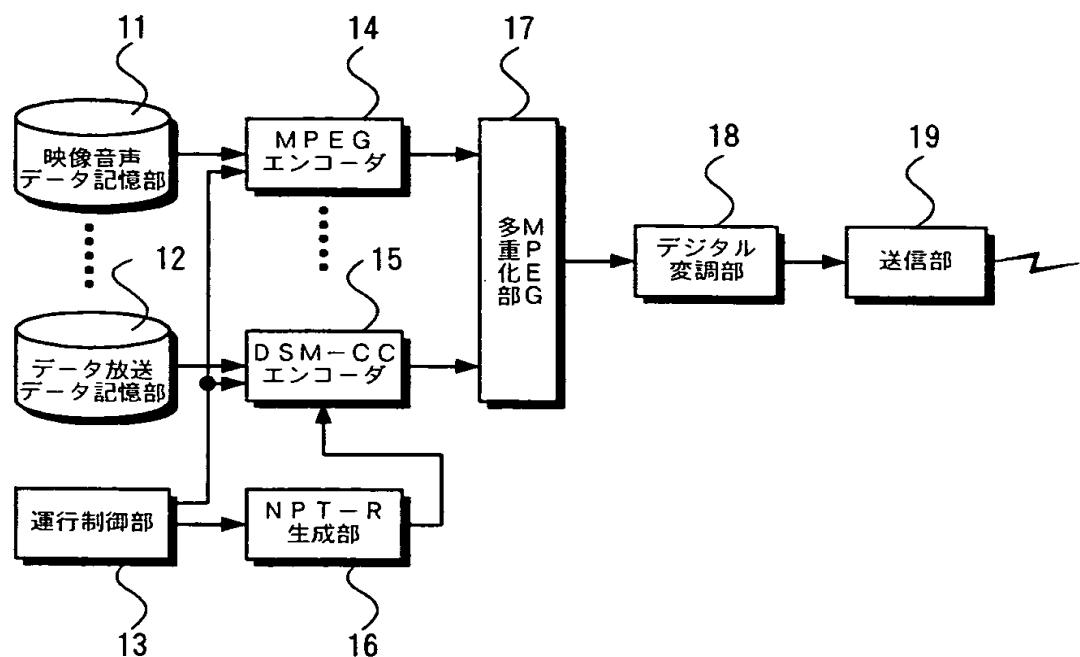


図 2

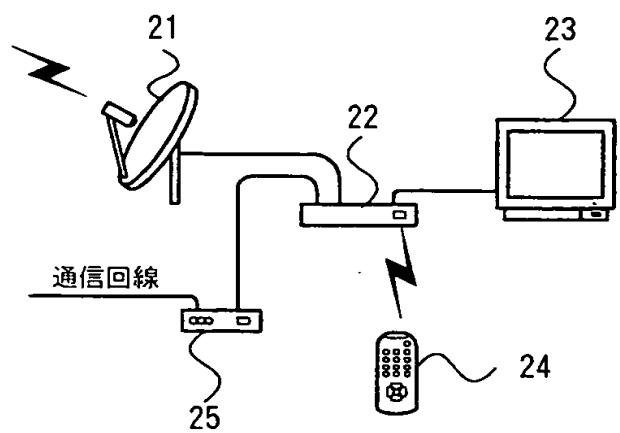
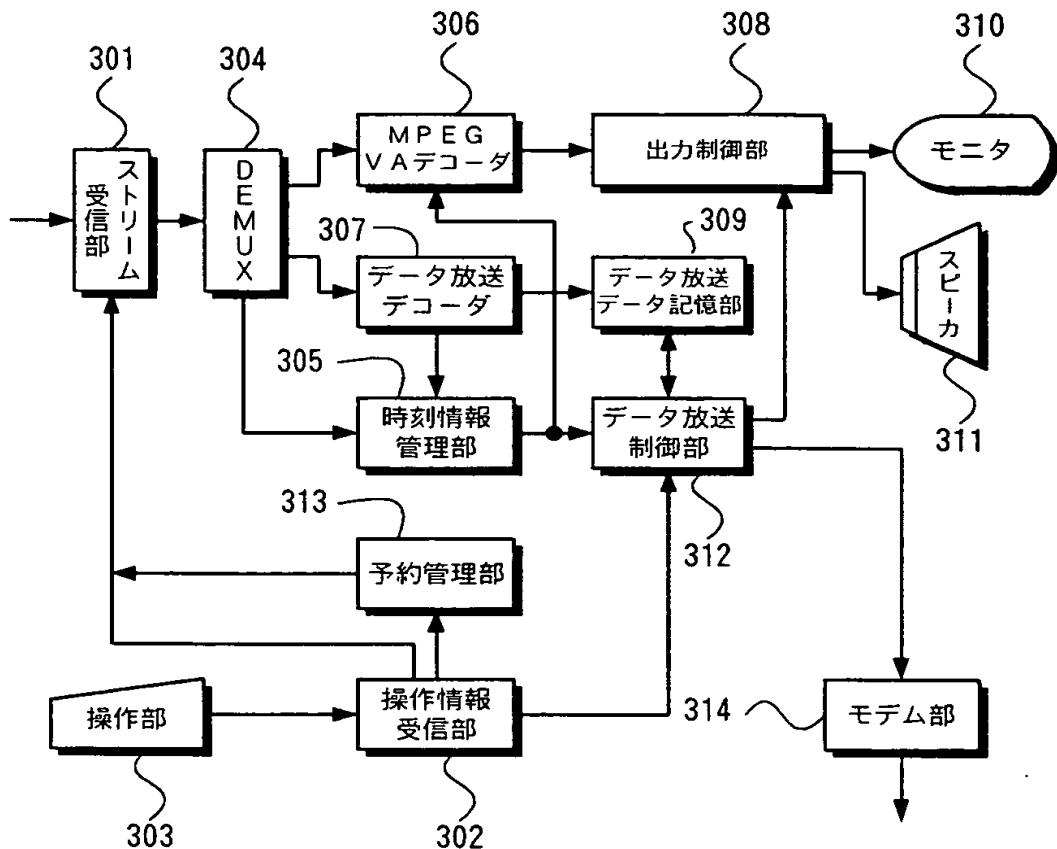
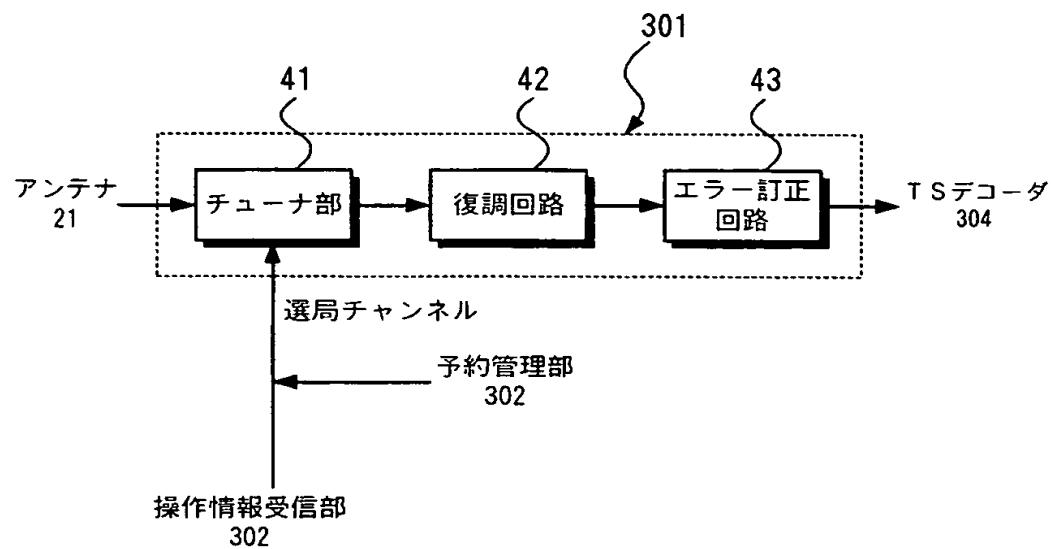


図 3



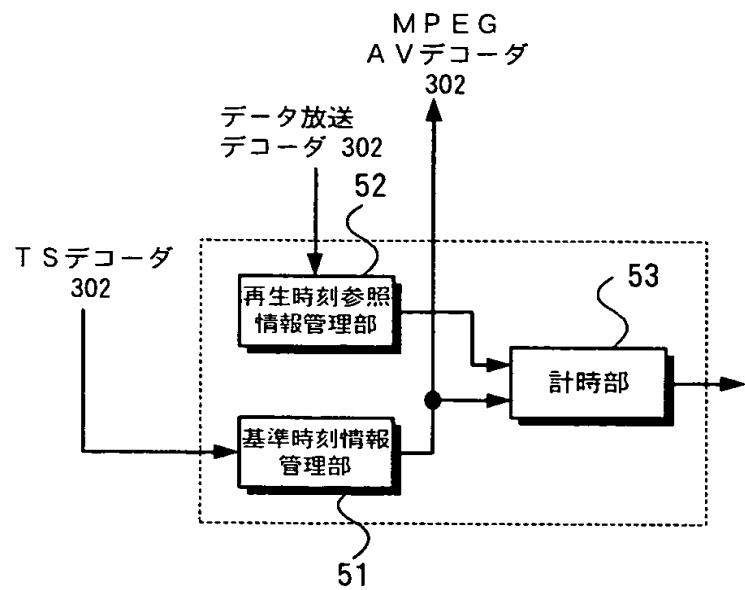
4/18

図 4



5/18

図 5

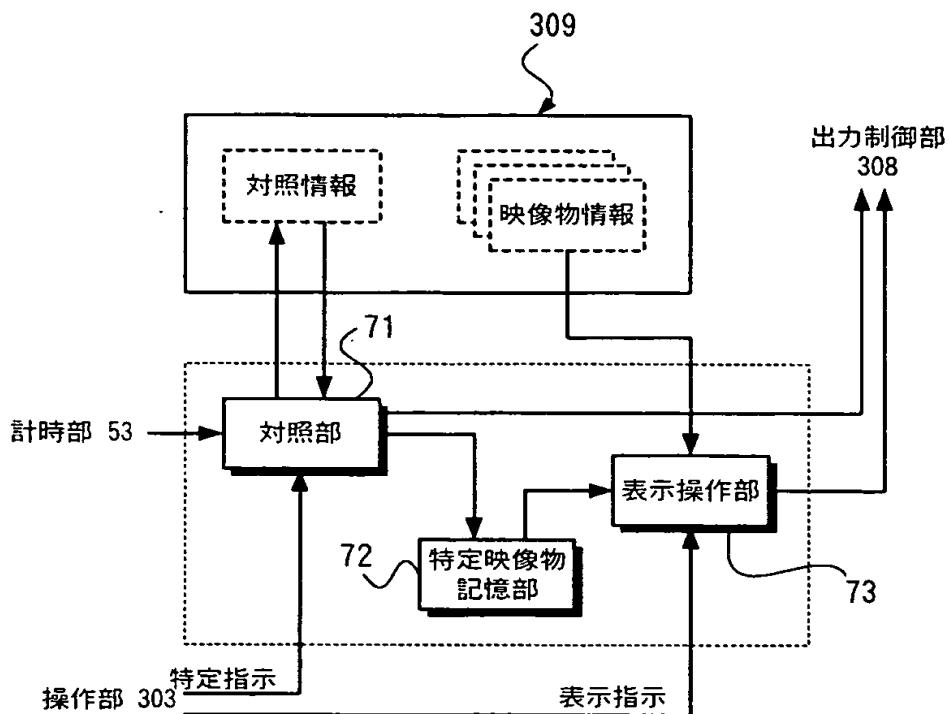


6/18

図 6

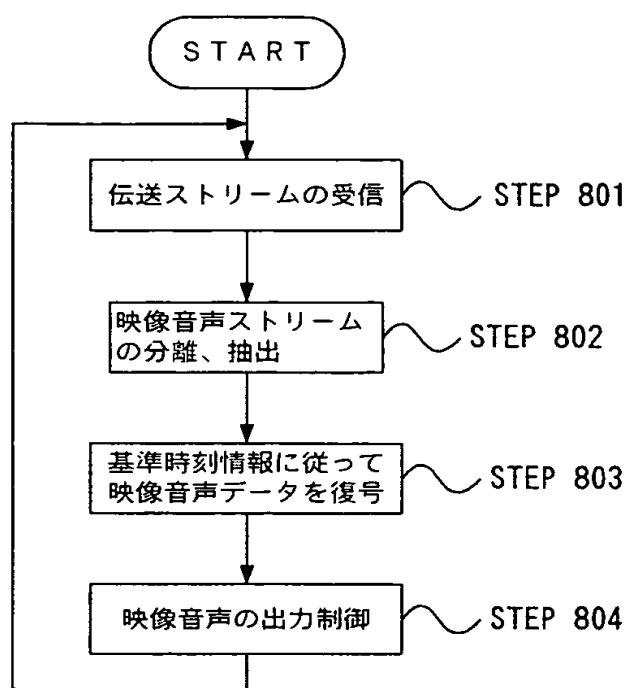
N P T	映像物名	映像物情報 ファイル
00:00:00:00	ダイニングテーブル	DiningTable
	イス	Chair
00:00:05:08	ダイニングテーブル	DiningTable
	イス	Chair
	カップ	Cup
00:00:10:55	null	
00:00:13:25	ダイニングテーブル	DiningTable
	食器棚	Sideboard
	カップ	Cup
00:00:19:11	カーテン	Curtain
	食器棚	Shelf
00:00:28:02	カーテン	Curtain
	食器棚	Shelf
	花瓶	Vase
00:00:32:19	ベッド	Bed
	布団カバー	Cover
	枕	Pillow
00:00:42:32		

図 7



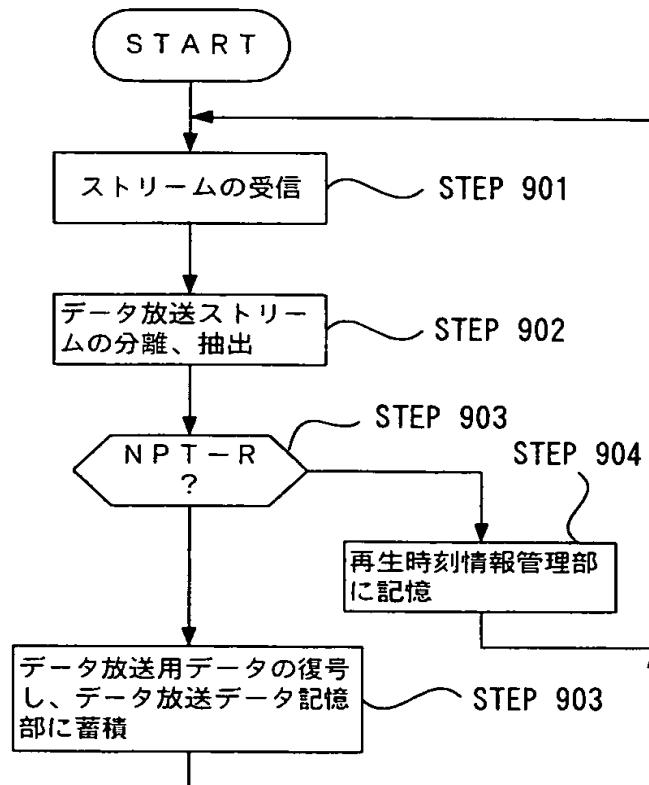
8 / 18

図 8



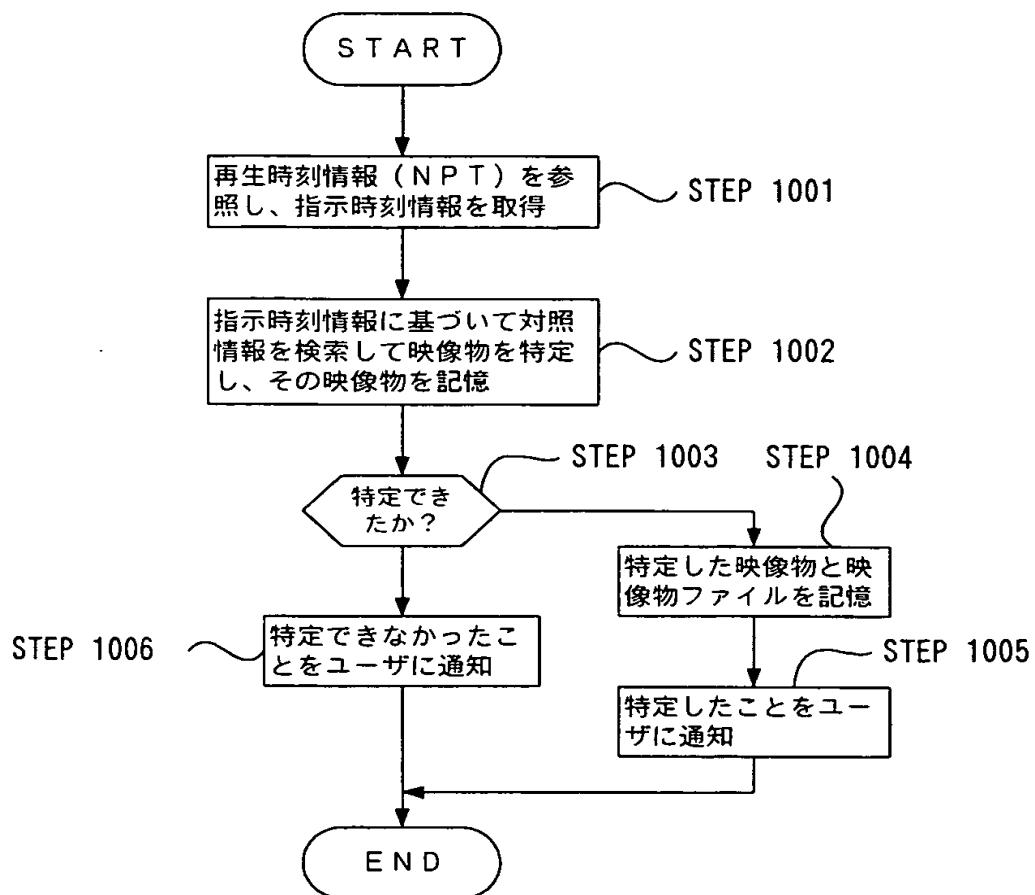
9/18

図 9



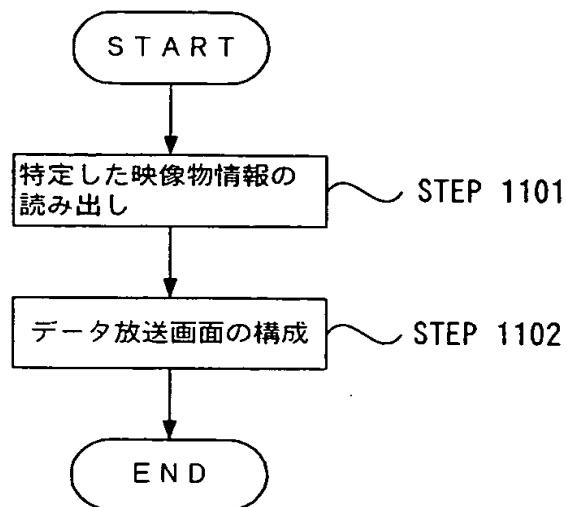
10 / 18

図 10



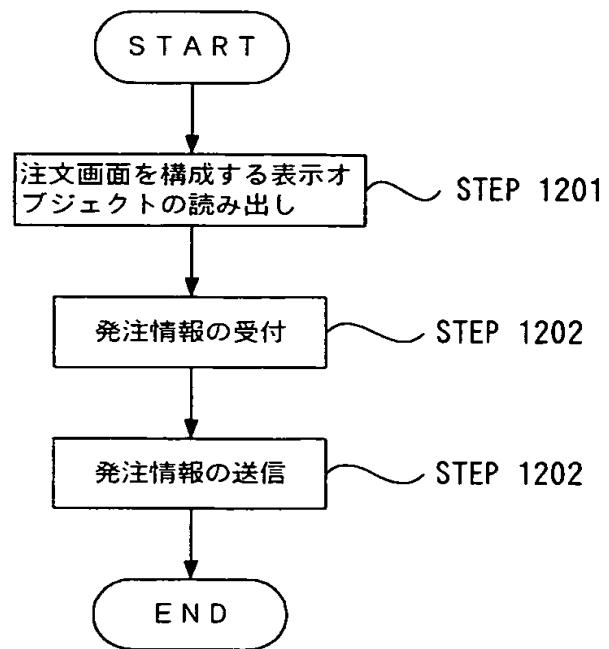
11/18

図 11



12/18

図 12



13/18

図 13

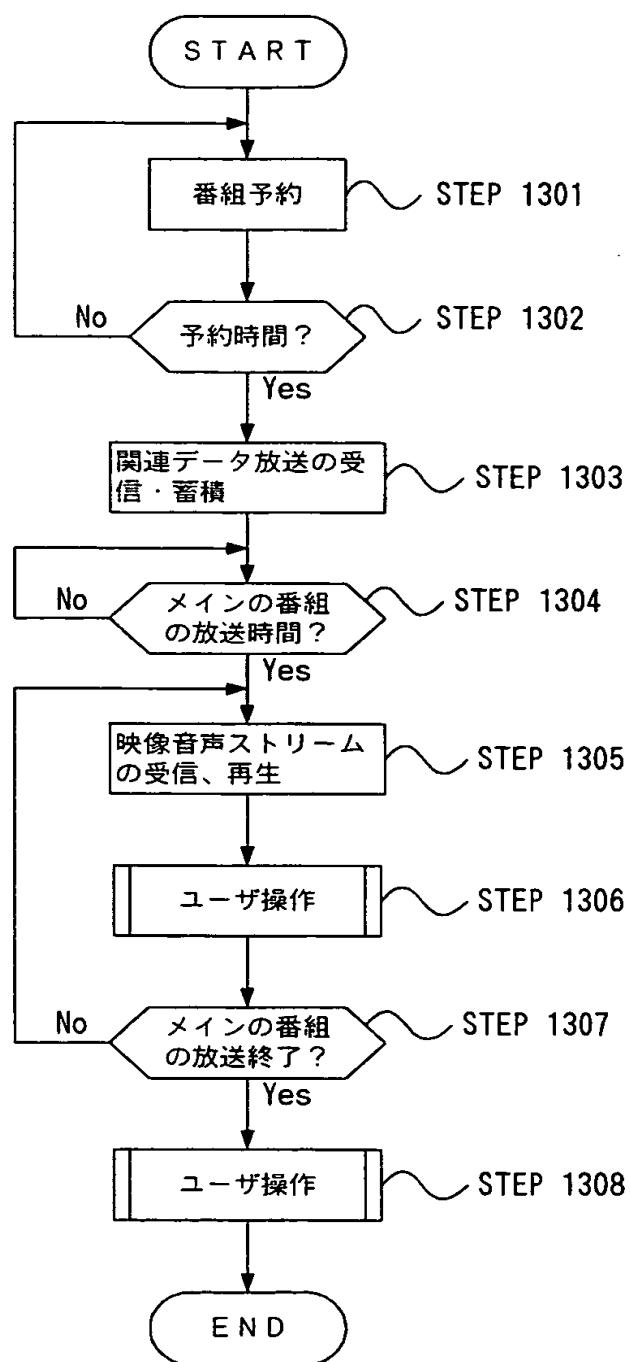
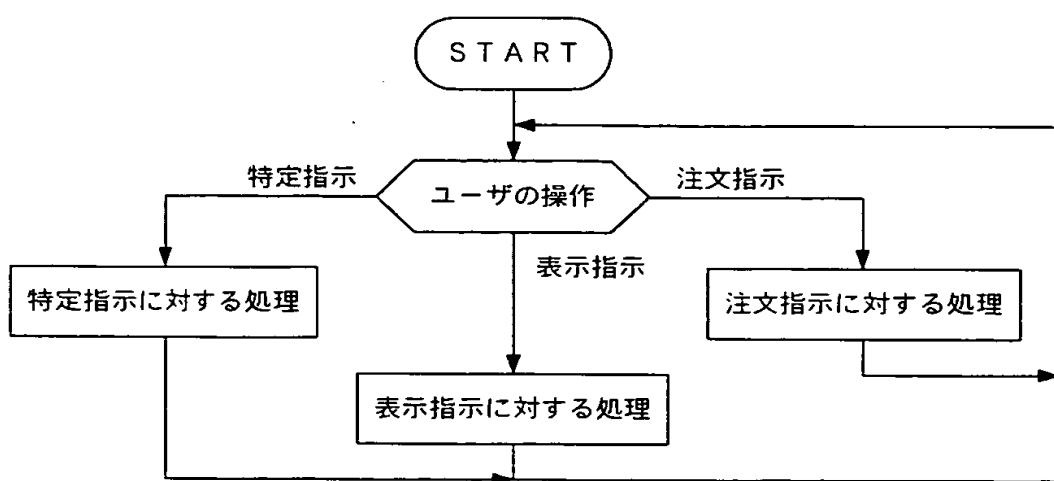
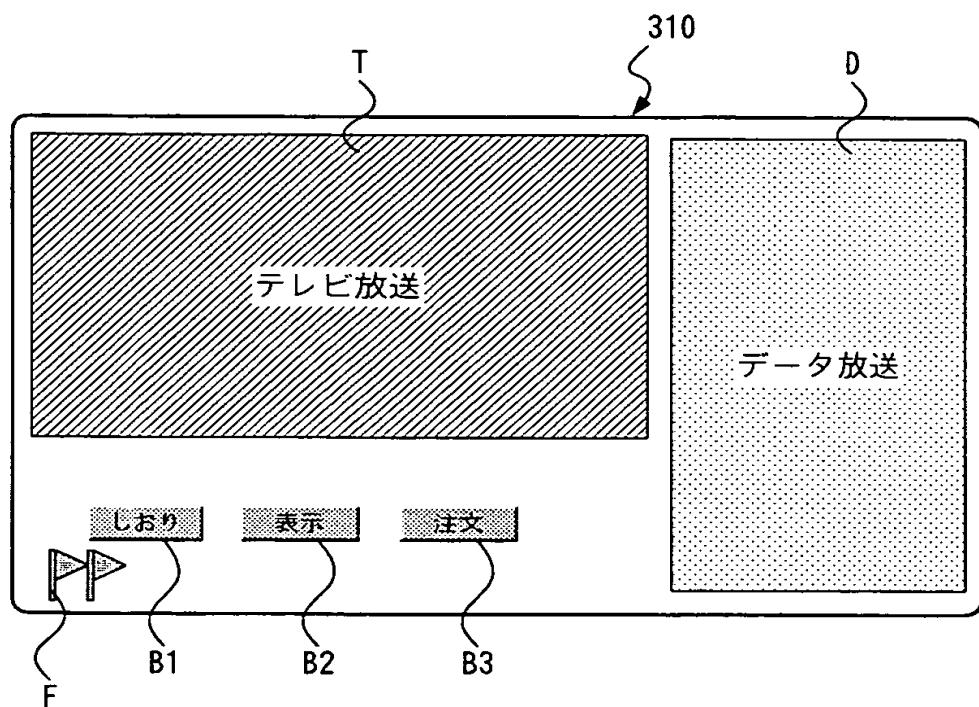


図 14



15/18

図 15



16/18

図 16

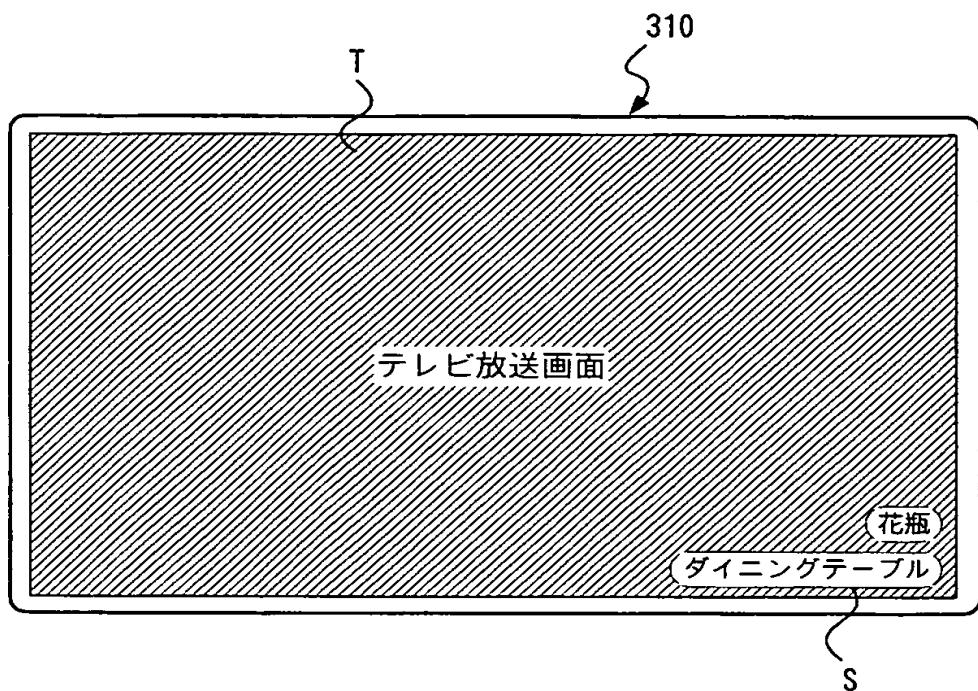
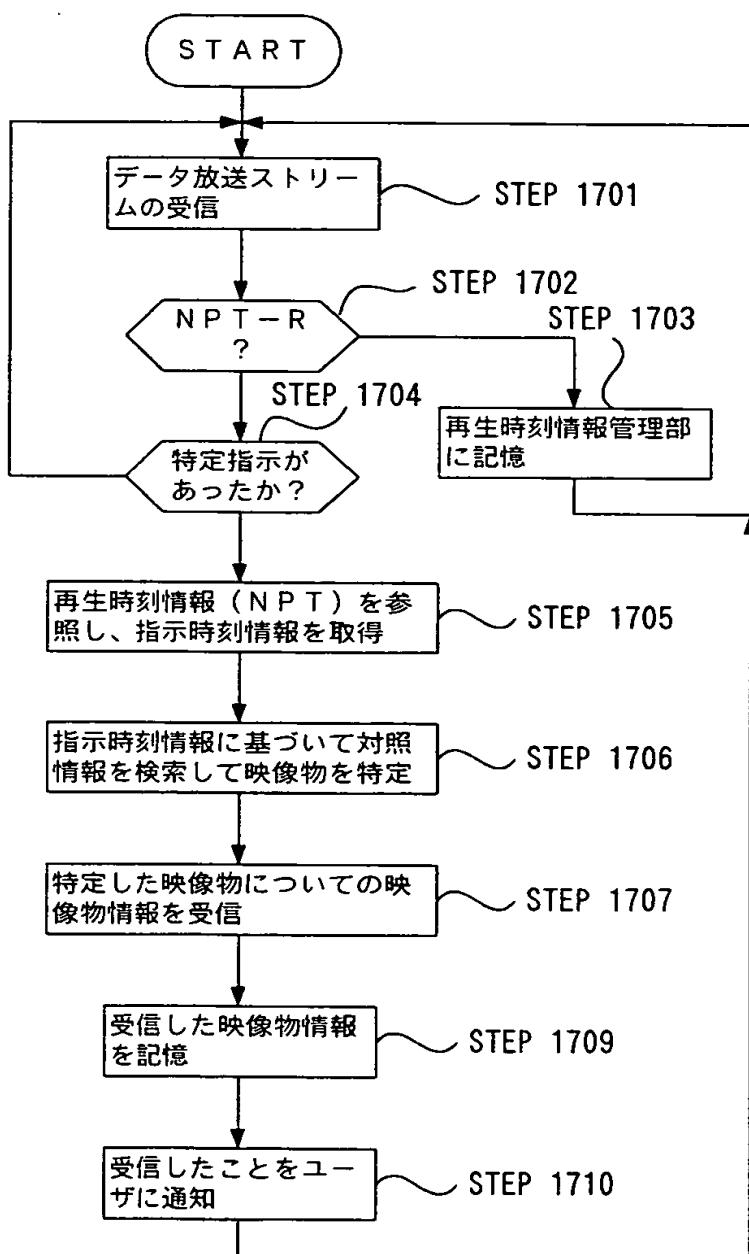
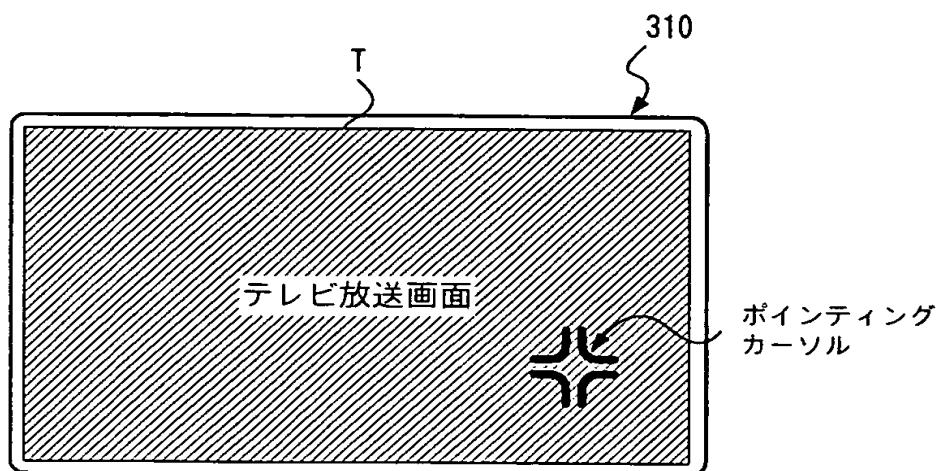


図 17

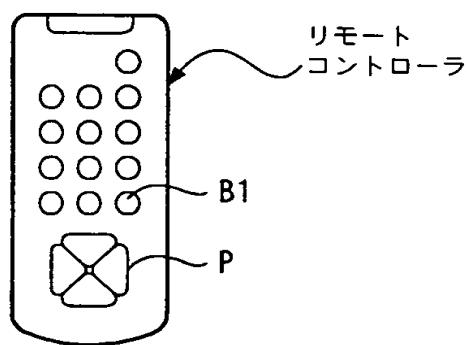


18/18

図 18



(a)



(b)

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP99/06177

**A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER**  
Int.Cl<sup>7</sup> H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

**B. FIELDS SEARCHED**

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  
Int.Cl<sup>7</sup> H04N7/025-7/088, H04N7/173, H04N5/445

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched  
Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2000  
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2000

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

**C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT**

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP, 09-135438, A (Toshiba Corporation), 20 May, 1997 (20.05.97), page 7, Column 11, line 40 to page 8, Column 13, line 13; Figs. 7, 8, 3 (Family: none)	1-16
Y	JP, 09-205635, A (Sony Corporation), 05 August, 1997 (05.08.97), Full text; especially, page 9, column 15, lines 11-24 (Family: none)	1-16
Y	EP, 763942, A (MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.), 19 March, 1997 (19.03.97), page 7, column 11, line 21 to page 8, column 13, line 25; Fig. 6 & US, 5999224, A & JP, 09-083971, A Full text; Fig. 3	7
Y	JP, 08-149426, A (Bandai Co., Ltd.), 07 June, 1996 (07.06.96), Full text (Family: none)	12

Further documents are listed in the continuation of Box C.

See patent family annex.

“A”	Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	“T”	later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
“E”	earlier document but published on or after the international filing date	“X”	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
“L”	document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	“Y”	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
“O”	document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	“&”	document member of the same patent family
“P”	document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		

Date of the actual completion of the international search  
01 February, 2000 (01.02.00)

Date of mailing of the international search report  
15 February, 2000 (15.02.00)

Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Faxsimile No.

Telephone No.

## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP99/06177

## A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' H04N7/025-7/088, H04N7/173, H04N5/445

## 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2000年
日本国登録実用新案公報	1994-2000年
日本国実用新案登録公報	1996-2000年

## 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 09-135438, A (株式会社東芝) 20. 5月. 1997 (20. 05. 97) 第7頁第11欄第40行～第8頁第13欄第13行, 図7, 図8, 図3 (ファミリーなし)	1-16
Y	JP, 09-205635, A (ソニー株式会社) 5. 8月. 1997 (05. 08. 97) 全文, 特に第9頁第15欄第11行～第24行 (ファミリーなし)	1-16

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

## 国際調査を完了した日

01. 02. 00

## 国際調査報告の発送日

15.02.00

## 国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

## 特許庁審査官(権限のある職員)

乾 雅浩

5P 9648

印

電話番号 03-3581-1101 内線 3581

## PATENT COOPERATION TREATY

PCT

NOTIFICATION OF ELECTION  
(PCT Rule 61.2)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

Assistant Commissioner for Patents  
 United States Patent and Trademark  
 Office  
 Box PCT  
 Washington, D.C.20231  
 ETATS-UNIS D'AMERIQUE

in its capacity as elected Office

Date of mailing (day/month/year) 13 June 2000 (13.06.00)	
International application No. PCT/JP99/06177	Applicant's or agent's file reference T063O3P007WO
International filing date (day/month/year) 05 November 1999 (05.11.99)	Priority date (day/month/year) 05 November 1998 (05.11.98)
<b>Applicant</b> HARADA, Satoshi	

1. The designated Office is hereby notified of its election made:

in the demand filed with the International Preliminary Examining Authority on:

17 April 2000 (17.04.00)

in a notice effecting later election filed with the International Bureau on:

\_\_\_\_\_

2. The election  was

was not

made before the expiration of 19 months from the priority date or, where Rule 32 applies, within the time limit under Rule 32.2(b).

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Authorized officer  Henrik Nyberg
Facsimile No.: (41-22) 740.14.35	Telephone No.: (41-22) 338.83.38

12/2001  
09/06/29  
Translation 50/CD

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference <b>T06303P007WO</b>	<b>FOR FURTHER ACTION</b>	See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)
International application No. <b>PCT/JP99/06177</b>	International filing date ( <i>day/month/year</i> ) <b>05 November 1999 (05.11.99)</b>	Priority date ( <i>day/month/year</i> ) <b>05 November 1998 (05.11.98)</b>
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC <b>H04N 7/08, 7/173, 5/445</b>		
Applicant <b>TOKYO BROADCASTING SYSTEM, INC.</b>		

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
2. This REPORT consists of a total of 3 sheets, including this cover sheet.

This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of 6 sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I  Basis of the report
- II  Priority
- III  Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV  Lack of unity of invention
- V  Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI  Certain documents cited
- VII  Certain defects in the international application
- VIII  Certain observations on the international application

Date of submission of the demand <b>17 April 2000 (17.04.00)</b>	Date of completion of this report <b>05 January 2001 (05.01.2001)</b>
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

## INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

**I. Basis of the report**

## 1. With regard to the elements of the international application:\*

 the international application as originally filed the description:

pages \_\_\_\_\_ 1-19 \_\_\_\_\_, as originally filed

pages \_\_\_\_\_, filed with the demand

pages \_\_\_\_\_, filed with the letter of \_\_\_\_\_

 the claims:

pages \_\_\_\_\_, as originally filed

pages 2-8,10,11,13,15,17,19,21,23,25 \_\_\_\_\_, as amended (together with any statement under Article 19)

pages \_\_\_\_\_, filed with the demand

pages 1,9,12,14,16,18,20,22,24 \_\_\_\_\_, filed with the letter of 19 September 2000 (19.09.2000)

 the drawings:

pages \_\_\_\_\_ 1-18 \_\_\_\_\_, as originally filed

pages \_\_\_\_\_, filed with the demand

pages \_\_\_\_\_, filed with the letter of \_\_\_\_\_

 the sequence listing part of the description:

pages \_\_\_\_\_, as originally filed

pages \_\_\_\_\_, filed with the demand

pages \_\_\_\_\_, filed with the letter of \_\_\_\_\_

## 2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language \_\_\_\_\_ which is:

 the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)). the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)). the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

## 3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

 contained in the international application in written form. filed together with the international application in computer readable form. furnished subsequently to this Authority in written form. furnished subsequently to this Authority in computer readable form. The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished. The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.4.  The amendments have resulted in the cancellation of: the description, pages \_\_\_\_\_ the claims, Nos. \_\_\_\_\_ the drawings, sheets/fig \_\_\_\_\_5.  This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).\*\*

\* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

\*\* Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

## INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

**V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement****1. Statement**

Novelty (N)	Claims	1-25	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	1-25	YES
	Claims		NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-25	YES
	Claims		NO

**2. Citations and explanations**

Claims 1-25

Document 1: JP, 9-135438, A (Toshiba Corp.), 20 May, 1997 (20.05.97)  
describes a technique in which (1) a program is displayed on a screen based on received broadcast waves, and (2) in the case where an instruction of a user is received, the displayed program is specified.

Document 2: JP, 9-205635, A (Sony Corp.), 5 August, 1997 (05.08.97)

describes a technique in which (1) the commodity information concerning the motion picture to be displayed on a screen based on broadcast waves and the broadcasting date and hour of the motion picture are stored in mutual correspondence, (2) the motion picture is displayed on the screen based on received broadcast waves, (3) in the case where an instruction of a user is accepted, the predetermined date and hour in the received instruction are acquired based on the date and hour when the broadcast waves are received, and (4) the displayed motion picture is specified based on the acquired predetermined date and hour and the stored broadcasting date and hour.

Documents 1 and 2 neither describe nor suggest a technique of identifying a video object based on the predetermined time management information contained in a transmission stream.

## 特許協力条約

PCT

RECD 19 JAN 2001

WIPO

PCT

## 国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)  
[PCT 36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 T06303P007W0	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知（様式PCT/IPEA/416）を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP99/06177	国際出願日 (日.月.年)	05.11.99	優先日 (日.月.年)	05.11.98
国際特許分類 (IPC) Int. C I' H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445				
出願人（氏名又は名称） 株式会社東京放送				

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条（PCT 36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関に対して訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面も添付されている。  
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)  
この附属書類は、全部で 6 ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I  国際予備審査報告の基礎
- II  優先権
- III  新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV  発明の単一性の欠如
- V  PCT 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI  ある種の引用文献
- VII  国際出願の不備
- VIII  国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 17.04.00	国際予備審査報告を作成した日 05.01.01
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 梅本 達雄 電話番号 03-3581-1101 内線 3581
	5P 9648

## I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。  
PCT規則70.16, 70.17)

 出願時の国際出願書類

明細書 第 1-19 ページ、  
明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ、  
明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ、

出願時に提出されたもの  
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
付の書簡と共に提出されたもの

請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、  
請求の範囲 第 2-8, 10, 11, 13, 15, 17, 19, 21, 23, 25 項、  
請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項、  
請求の範囲 第 1, 9, 12, 14, 16, 18, 20, 22, 24 項、

出願時に提出されたもの  
PCT19条の規定に基づき補正されたもの  
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
19.09.00 付の書簡と共に提出されたもの

図面 第 1-18 ページ/図、  
図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図、  
図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図、

出願時に提出されたもの  
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
付の書簡と共に提出されたもの

明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、  
明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、  
明細書の配列表の部分 第 \_\_\_\_\_ ページ、

出願時に提出されたもの  
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの  
付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である \_\_\_\_\_ 語である。

- 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語  
 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語  
 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- この国際出願に含まれる書面による配列表  
 この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表  
 出願後に、この国際予備審査（または調査）機関に提出された書面による配列表  
 出願後に、この国際予備審査（または調査）機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表  
 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった  
 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
 図面 図面の第 \_\_\_\_\_ ページ/図

5.  この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

## V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲 1-25 有  
請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

進歩性 (I S)

請求の範囲 1-25 有  
請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

産業上の利用可能性 (I A)

請求の範囲 1-25 有  
請求の範囲 \_\_\_\_\_ 無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

## 請求の範囲 1 - 25

文献 1 : JP, 09-135438, A (株式会社東芝)  
20. 5月. 1997 (20. 05. 97)

には、受信した放送波に基づいて画面に番組が表示され、ユーザによる指示を受け付けた場合に、前記表示された番組を特定する技術が記載されている。

文献 2 : JP, 09-205635, A (ソニー株式会社)  
5. 8月. 1997 (05. 08. 97)

には、放送波に基づいて画面に表示されるべき映画についての商品情報と、前記映画の放送日時を対応付けて記憶しておき、受信した放送に基づいて画面に映画が表示され、ユーザによる指示を受け付けた場合に、前記放送波を受信した日時に基づいて前記指示を受けたときの所定の日時を取得し、前記取得された所定の日時と前記記憶された放送日時に基づいて、前記表示された映画を特定する技術が記載されている。

上記文献 1, 2 には、伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて映像物を特定する技術が記載も示唆もされていない。

### 請求の範囲

1. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。

2. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項1記載の受信端末装置。

3. 前記時刻管理情報は、前記伝送ストリームに対する時間軸上の特定位置からの相対位置を示すことを特徴とする請求項1または2記載の受信端末装置。

4. 前記受信端末装置は、

前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の受信端末装置。

5. 前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の受信端末装置。

6. 前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注することを特徴とする請求項5記載の受信端末装置。

7. 前記受信端末装置は、

前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれを前記画面に一覧表示することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の受信端末装置。

8. 前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御データに従って、前記記憶された映像物情報を削除することを特徴とする請求項1乃至7のいずれかに記載の受信端末装置。

9. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置。

10. 前記受信端末装置は、

前記抽出した映像物情報を記憶しておき、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記記憶された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項9記載の受信端末装置。

11. 前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し传送されている場合に、

前記受信端末装置は、

前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し传送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする請求項9または10記載の受信端末装置。

12. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示

時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とする受信端末装置。

13. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項12記載の受信端末装置。

14. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる第1の個別ストリームを復号してビデオ信号を生成する生成手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる時刻管理情報に従って、前記生成手段により生成された前記ビデオ信号に基づく映像を画面に表示する第1の表示制御手段と、

前記画面に表示されるべき映像中の映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

ユーザの操作による第1の指示を受け付ける第1の操作受付手段と、

前記時刻管理情報に基づいて前記第1の操作受付手段が前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とするテレビジョン装置。

15. 前記テレビジョン装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付ける第2の操作受付手段と、

前記第2の操作受付手段により受け付けられた第2の指示に従って、前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項14記載のテレビジョン装置。

16. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報と、前記映像物が表

示されるべき画面上の位置情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、

ユーザによる位置指定操作に基づいて位置情報を取得するとともに、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられ前記取得された位置情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。

17. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項16記載の受信端末装置。

18. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

19. 前記受信端末装置の制御方法は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項18記載の受信端末装置の制御方法。

20. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像

物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

21. 前記受信端末装置の制御方法は、

前記抽出した映像物情報を記憶し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項20記載の受信端末装置の制御方法。

22. (補正後) 受信端末装置に所定の機能を実現させるプログラムを記録した記録媒体であって、前記プログラムは、

伝送ストリームを受信させる手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶させる手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得させる手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定させる手段とを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

23. 前記プログラムは、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示させる手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項22記載のプログラムを記録した記録媒体。

24. (補正後) データを記録した記録媒体であって、

前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物の表示時刻データと前記映像物についての映像物情報ファイルを示すポインタとが対応付けられて構成され、

前記映像物情報ファイルは、受信したストリームに基づいて画面に映像物が表示されている間にユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとを比較することにより特定されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体。

25. 前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とする請求項24記載のデータを記録した記録媒体。

A.D

## 特許協力条約

E P

U S

P  
国際調査報告(法8条、法施行規則第40、41条)  
(PCT18条、PCT規則43、44)

出願人又は代理人 の書類記号	T06303P007W0		今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220)及び下記5を参照すること。
国際出願番号 PCT/JP99/06177	国際出願日 (日.月.年)	05.11.99	優先日 (日.月.年)
出願人(氏名又は名称) 株式会社東京放送			

国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。  
この写しは国際事務局にも送付される。

この国際調査報告は、全部で 3 ページである。

この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。

## 1. 国際調査報告の基礎

- a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。
  - この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。
- b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。
  - この国際出願に含まれる書面による配列表
  - この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
  - 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表
  - 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
  - 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。
  - 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

2.  請求の範囲の一部の調査ができない(第I欄参照)。

3.  発明の単一性が欠如している(第II欄参照)。

4. 発明の名称は  出願人が提出したものを承認する。

次に示すように国際調査機関が作成した。

## 5. 要約は

出願人が提出したものを承認する。

第III欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1ヶ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。

## 6. 要約書とともに公表される図は、

第 7 図とする。  出願人が示したとおりである。

なし

出願人は図を示さなかった。

本図は発明の特徴を一層よく表している。

## A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445

## B. 調査を行った分野

## 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl' H04N7/025-7/088, H04N7/173, H04N5/445

## 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2000年
日本国登録実用新案公報	1994-2000年
日本国実用新案登録公報	1996-2000年

## 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 09-135438, A (株式会社東芝) 20. 5月. 1997 (20. 05. 97) 第7頁第11欄第40行～第8頁第13欄第13行, 図7, 図8, 図3 (ファミリーなし)	1-16
Y	JP, 09-205635, A (ソニー株式会社) 5. 8月. 1997 (05. 08. 97) 全文, 特に第9頁第15欄第11行～第24行 (ファミリーなし)	1-16

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

## の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&amp;」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 01.02.00	国際調査報告の発送日 15.02.00
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 乾 雅浩 印 5P 9648 電話番号 03-3581-1101 内線 3581

C(続き) 関連すると認められる文献	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*		
Y	E P, 7 6 3 9 4 2, A (MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.) 19. 3月. 1997 (19. 03. 97) 第7頁第11欄第21行～第8頁第13欄第25行, 図6 & U S, 5 9 9 9 2 2 4, A & J P, 0 9 - 0 8 3 9 7 1, A, 全文, 図3	7
Y	J P, 0 8 - 1 4 9 4 2 6, A (株式会社バンダイ) 7. 6月. 1996 (07. 06. 96) 全文, (ファミリーなし)	12

mk

COPY

手続補正書

(法第11条の規定による補正)

特許庁長官 殿



1. 国際出願の表示 PCT/JP99/06177

2. 出願人

名称 株式会社東京放送

TOKYO BROADCASTING SYSTEM, INC.

宛先 〒107-8006 日本国東京都港区赤坂5丁目3番6号

3-6, Akasaka 5-chome, Minato-ku, Tokyo 107-8006 Japan

国籍 日本国 JAPAN

住所 日本国 JAPAN

3. 代理人

氏名 7910 弁理士 稲葉 良幸  
INABA Yoshiyuki



あて名 〒105-0001 日本国東京都港区虎ノ門3丁目5番1号  
37森ビル 803号室 TMI総合法律事務所  
電話(5472)8511  
TMI ASSOCIATES, Suite 803, 37 Mori Building, 5-1,  
Toranomon 3-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0001 Japan

4. 補正の対象 請求の範囲

5. 補正の内容 請求の範囲第1項、第9項、第12項、第14項、  
第16項、第18項、第20項、第22項および  
第24項を補正した。

6. 添付書類の目録 請求の範囲第20頁乃至第24／1頁

## 請 求 の 範 囲

1. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。

2. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項1記載の受信端末装置。

3. 前記時刻管理情報は、前記伝送ストリームに対する時間軸上の特定位置からの相対位置を示すことを特徴とする請求項1または2記載の受信端末装置。

4. 前記受信端末装置は、

前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の受信端末装置。

5. 前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の受信端末装置。

6. 前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注することを特徴とする請求項5記載の受信端末装置。

7. 前記受信端末装置は、

前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれぞれを前記画面に一覧表示することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の受信端末装置。

8. 前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御データに従って、前記記憶された映像物情報を削除することを特徴とする請求項1乃至7のいずれかに記載の受信端末装置。

9. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置。

10. 前記受信端末装置は、

前記抽出した映像物情報を記憶しておき、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記記憶された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項9記載の受信端末装置。

11. 前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送されている場合に、

前記受信端末装置は、

前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする請求項9または10記載の受信端末装置。

12. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示

時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とする受信端末装置。

13. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項12記載の受信端末装置。

14. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる第1の個別ストリームを復号してビデオ信号を生成する生成手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる時刻管理情報に従って、前記生成手段により生成された前記ビデオ信号に基づく映像を画面に表示する第1の表示制御手段と、

前記画面に表示されるべき映像中の映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

ユーザの操作による第1の指示を受け付ける第1の操作受付手段と、

前記時刻管理情報に基づいて前記第1の操作受付手段が前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とするテレビジョン装置。

15. 前記テレビジョン装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付ける第2の操作受付手段と、

前記第2の操作受付手段により受け付けられた第2の指示に従って、前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項14記載のテレビジョン装置。

16. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報と、前記映像物が表

示されるべき画面上の位置情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、

ユーザによる位置指定操作に基づいて位置情報を取得するとともに、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられ前記取得された位置情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。

17. 前記受信端末装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項16記載の受信端末装置。

18. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

19. 前記受信端末装置の制御方法は、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項18記載の受信端末装置の制御方法。

20. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像

物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

21. 前記受信端末装置の制御方法は、

前記抽出した映像物情報を記憶し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項20記載の受信端末装置の制御方法。

22. (補正後) 受信端末装置に所定の機能を実現させるプログラムを記録した記録媒体であって、前記プログラムは、

伝送ストリームを受信させる手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と前記映像物が表示されるべき表示時刻情報とを対応付けて記憶させる手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得させる手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報に基づいて、前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に対応付けられた映像物を特定させる手段とを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

23. 前記プログラムは、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示させる手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項22記載のプログラムを記録した記録媒体。

24. (補正後) データを記録した記録媒体であって、

前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物の表示時刻データと前記映像物についての映像物情報ファイルを示すポインタとが対応付けられて構成され、

前記映像物情報ファイルは、受信したストリームに基づいて画面に映像物が表示されている間にユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとを比較することにより特定されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体。

25. 前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とする請求項24記載のデータを記録した記録媒体。

## 補正書の請求の範囲

[2000年4月14日(14.04.00)国際事務局受理:出願当初の請求の範囲1-16は新しい請求の範囲1-25に置き換えられた。(6頁)]

1. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報とを対応付けて記憶しておき、
- 5 受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。
- 10 2. (追加) 前記受信端末装置は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項1記載の受信端末装置。
- 15 3. (補正後) 前記時刻管理情報は、前記伝送ストリームに対する時間軸上の特定位置からの相対位置を示すことを特徴とする請求項1または2記載の受信端末装置。
4. (補正後) 前記受信端末装置は、  
前記表示された映像物を特定した場合に、前記画面に所定の標章を表示することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の受信端末装置。
- 20 5. (補正後) 前記受信端末装置は、前記特定された映像物を注文するための注文内容を入力する入力画面を表示することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の受信端末装置。
6. (補正後) 前記受信端末装置は、通信回線を介して前記入力画面に入力された注文内容を発注することを特徴とする請求項5記載の受信端末装置。
- 25 7. (補正後) 前記受信端末装置は、  
前記表示された映像物を複数特定した場合に、前記特定された複数の映像物のそれぞれを前記画面に一覧表示することを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の受信端末装置。
8. (補正後) 前記受信端末装置は、前記映像物情報を削除するための制御デ

ータに従って、前記記憶された映像物情報を削除することを特徴とする請求項 1乃至 7 のいずれかに記載の受信端末装置。

9. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第 1 の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第 1 の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

- 10 前記取得された指示時刻情報を前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置。

11. 10. (追加) 前記受信端末装置は、

前記抽出した映像物情報を記憶しておき、

ユーザによる第 2 の指示を受け付けた場合に、前記記憶された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項 9 記載の受信端末装置。

11. (補正後) 前記映像物情報が、前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送されている場合に、

前記受信端末装置は、

前記データ放送ストリームによって所定の間隔で繰り返し伝送される映像物情報群の中から、前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする請求項 9 または 10 記載の受信端末装置。

12. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報を前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第 1 の個別ストリ

ームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

- 前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とに基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とする受信端末装置。

13. (追加) 前記受信端末装置は、

- ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項13記載の受信端末装置。

14. (補正後) 伝送ストリームを受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる第1の個別ストリームを復号してビデオ信号を生成する生成手段と、

- 前記受信手段により受信した伝送ストリームに含まれる時刻管理情報に従って、前記生成手段により生成された前記ビデオ信号に基づく映像を画面に表示する第1の表示制御手段と、

前記画面に表示されるべき映像中の映像物についての映像物情報を前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶する記憶手段と、

ユーザの操作による第1の指示を受け付ける第1の操作受付手段と、

- 前記時刻管理情報に基づいて前記第1の操作受付手段が前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得する時刻情報取得手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報とに基づいて前記表示された映像物を特定する特定手段とを備えたことを特徴とするテレビジョン装置。

15. (追加) 前記テレビジョン装置は、

ユーザによる第2の指示を受け付ける第2の操作受付手段と、

前記第2の操作受付手段により受け付けられた第2の指示に従って、前記特定手段により特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示する第2の表示制御手段とを備えたことを特徴とする請求項14記載のテレビジョン装置。

16. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報と、前記映像物が表示されるべき画面上の位置情報を対応付けて記憶しておき、  
- 受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、  
5 ユーザによる位置指定操作に基づいて位置情報を取得するとともに、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、  
前記取得された指示時刻情報と前記位置情報と前記記憶された表示時刻情報と  
10 に基づいて、前記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置。  
17. (追加) 前記受信端末装置は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項16記載の受信端末装置。  
18. (補正後) 伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、  
受信した伝送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第  
1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる所定の時  
20 刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、  
前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前  
記表示された映像物を特定することを特徴とする受信端末装置の制御方法。  
19. (追加) 前記受信端末装置の制御方法は、  
ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項18記載の受信端末  
25 装置の制御方法。  
20. (補正後) 伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物と、前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶しておき、

受信した伝送ストリームに含まれる映像放送ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に、前記受信した伝送ストリームに含まれる時間管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得し、

- 5 前記取得された指示時刻情報と前記記憶された表示時刻情報とに基づいて、前記表示された映像物を特定し、

前記特定した後に受信した伝送ストリームに含まれるデータ放送ストリームの中から前記特定した映像物についての映像物情報を抽出することを特徴とする受信端末装置の制御方法。

- 10 21. (追加) 前記受信端末装置の制御方法は、

前記抽出した映像物情報を記憶し、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記抽出された映像物情報を前記画面に表示することを特徴とする請求項20記載の受信端末装置の制御方法。

22. (補正後) 受信端末装置に所定の機能を実現させるプログラムを記録した記録媒体であって、前記プログラムは、

伝送ストリームを受信させる手段と、

前記伝送ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物についての映像物情報を前記映像物が表示されるべき表示時刻情報を対応付けて記憶させる手段と、

- 20 受信した前記伝送ストリームに含まれる時刻管理情報および第1の個別ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザの操作による第1の指示を受け付けた場合に、前記時刻管理情報に基づいて前記第1の指示を受け付けたときの指示時刻情報を取得させる手段と、

前記時刻情報取得手段により前記取得された指示時刻情報と前記記憶手段に記憶された表示時刻情報に基づいて前記表示された映像物を特定させる手段とを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

23. (追加) 前記プログラムは、

ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に前記特定された映像物についての映像物情報を前記画面に表示させる手段とをさらに備えたことを特徴とする請求

項2 2 記載のプログラムを記録した記録媒体。

24. (補正後) データを記録した記録媒体であって、

前記データは、ストリームに基づいて画面に表示されるべき映像物データと前記映像物が表示されるべき表示時刻データと前記映像物についての映像物情報

5 ファイルを示すポインタとが対応付けて構成され、

前記映像物データは、受信した前記ストリームに基づいて画面に映像物が表示され、ユーザによる第1の指示を受け付けた場合に取得される指示時刻データと前記表示時刻データとに基づいて特定されるものであることを特徴とするデータを記録した記録媒体。

10 25. (追加) 前記映像物情報ファイルは、ユーザによる第2の指示を受け付けた場合に、前記特定された映像物データに対応づけられたポインタによって読み出されるものであることを特徴とする請求項2 4 記載のデータを記録した記録媒体。

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP99/06177

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER  
Int.Cl<sup>7</sup> H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl<sup>7</sup> H04N7/025-7/088, H04N7/173, H04N5/445Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched  
Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2000  
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2000

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP, 09-135438, A (Toshiba Corporation), 20 May, 1997 (20.05.97), page 7, Column 11, line 40 to page 8, Column 13, line 13; Figs. 7, 8, 3 (Family: none)	1-16
Y	JP, 09-205635, A (Sony Corporation), 05 August, 1997 (05.08.97), Full text; especially, page 9, column 15, lines 11-24 (Family: none)	1-16
Y	EP, 763942, A (MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.), 19 March, 1997 (19.03.97), page 7, column 11, line 21 to page 8, column 13, line 25; Fig. 6 & US, 5999224, A & JP, 09-083971, A Full text; Fig. 3	7
Y	JP, 08-149426, A (Bandai Co., Ltd.), 07 June, 1996 (07.06.96), Full text (Family: none)	12

 Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

"A"	Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"T"	later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"E"	earlier document but published on or after the international filing date	"X"	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"L"	document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"Y"	document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"O"	document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	"&"	document member of the same patent family
"P"	document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		

Date of the actual completion of the international search  
01 February, 2000 (01.02.00)Date of mailing of the international search report  
15 February, 2000 (15.02.00)Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP99/06177

## A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））

Int.Cl' H04N7/08, H04N7/173, H04N5/445

## B. 調査を行った分野

## 調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））

Int.Cl' H04N7/025-7/088, H04N7/173, H04N5/445

## 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2000年
日本国登録実用新案公報	1994-2000年
日本国実用新案登録公報	1996-2000年

## 国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 09-135438, A (株式会社東芝) 20. 5月. 1997 (20. 05. 97) 第7頁第11欄第40行～第8頁第13欄第13行, 図7, 図8, 図3 (ファミリーなし)	1-16
Y	JP, 09-205635, A (ソニー株式会社) 5. 8月. 1997 (05. 08. 97) 全文, 特に第9頁第15欄第11行～第24行 (ファミリーなし)	1-16

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

## の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 01. 02. 00	国際調査報告の発送日 15.02.00
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 乾 雅浩 印 電話番号 03-3581-1101 内線 3581 5P 9648

C(続き) 関連すると認められる文献	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*		
Y	E P, 763942, A (MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.) 19. 3月. 1997 (19. 03. 97) 第7頁第11欄第21行～第8頁第13欄第25行, 図6 & U S, 5999224, A & J P, 09-083971, A, 全文, 図3	7
Y	J P, 08-149426, A (株式会社バンダイ) 7. 6月. 1996 (07. 06. 96) 全文, (ファミリーなし)	12